

# エネルギー政策に係るアンケート調査結果

---

2025年7月28日

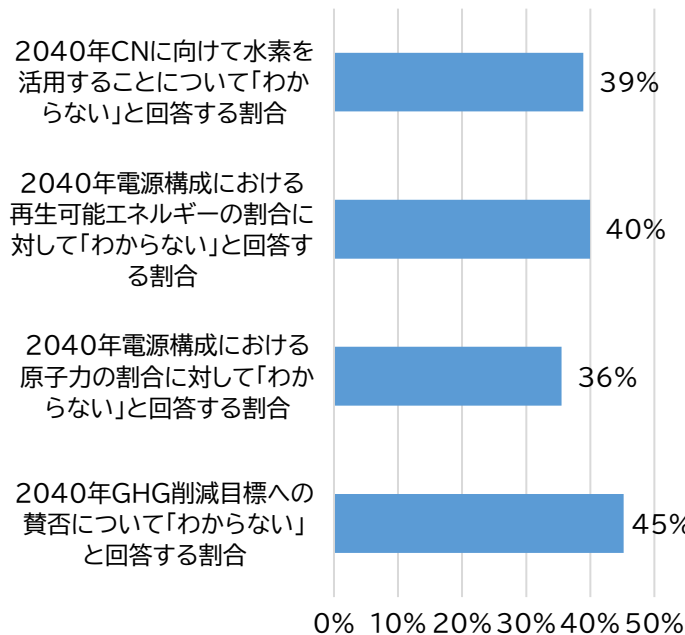
SOMPO インスティテュート・プラス株式会社

公共政策調査部

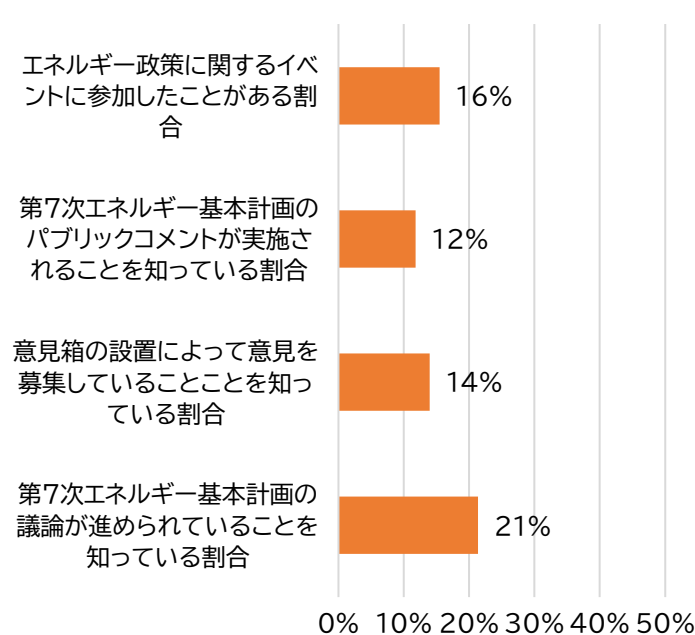
# 調査結果の概要

- ◆ 国民の社会問題への関心は高く、エネルギーの安定供給に対しても全体の67%が関心を示している。
- ◆ しかし、国のエネルギー政策に対しては賛否の判断を保留(「わからない」と回答)する層は3~4割以上と多く見られる。
- ◆ その背景にはエネルギー政策に関する知識や、政府の意思決定プロセスに関する認知の不足と、政府への不信感が根底にあると見られる。

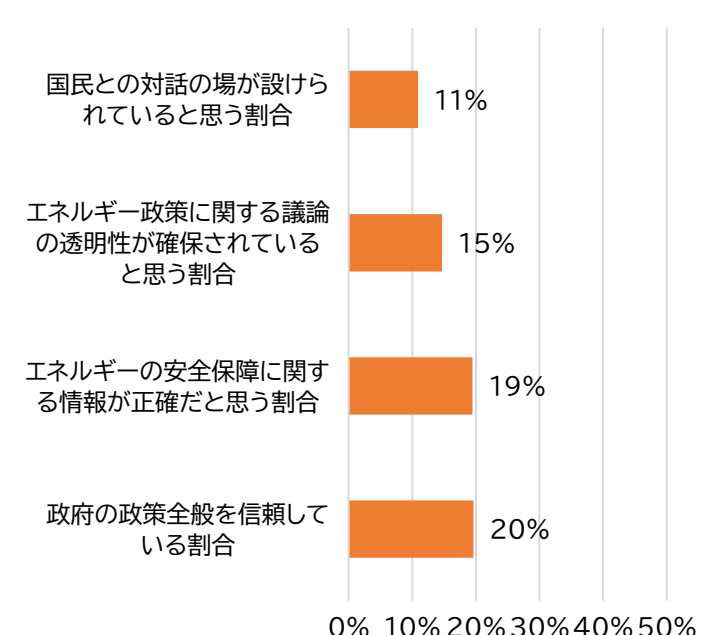
判断を保留する層の多さ



エネルギー政策の知識・認知の不足

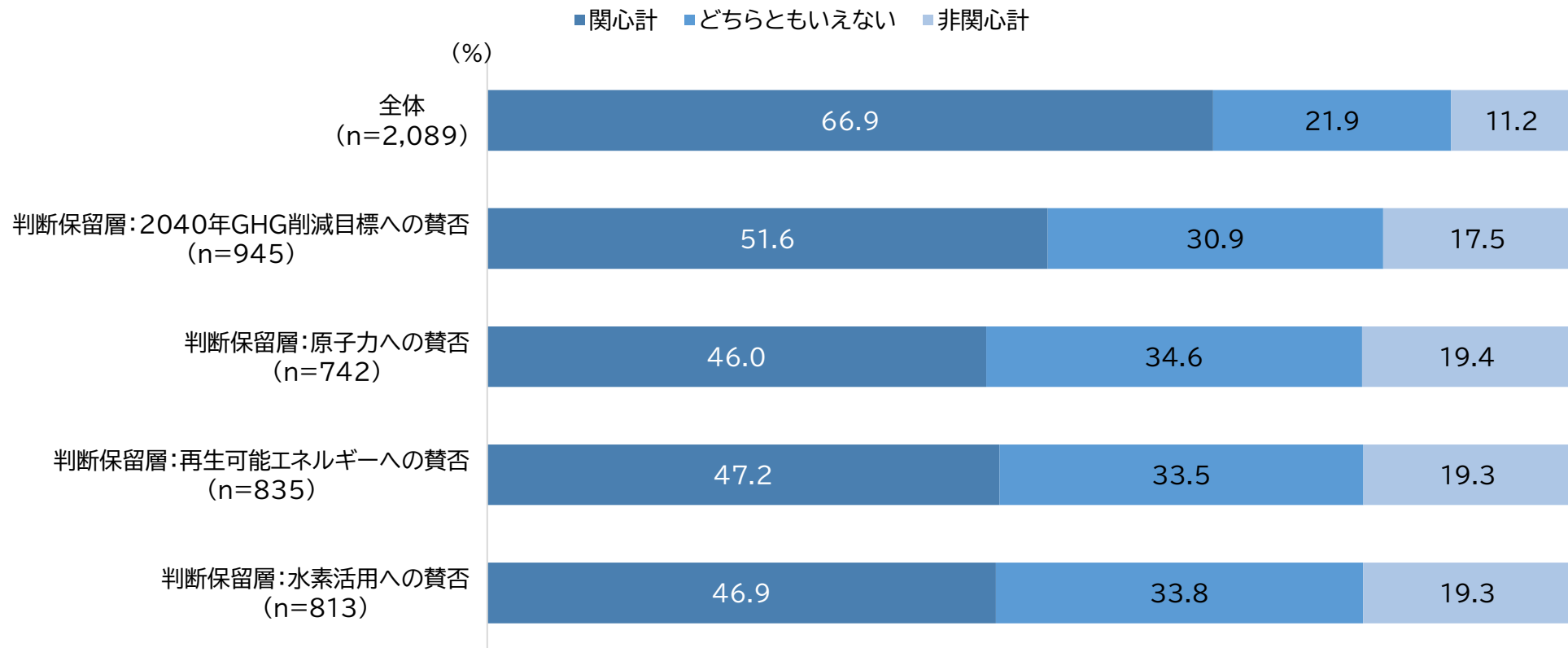


低い政府への信頼度

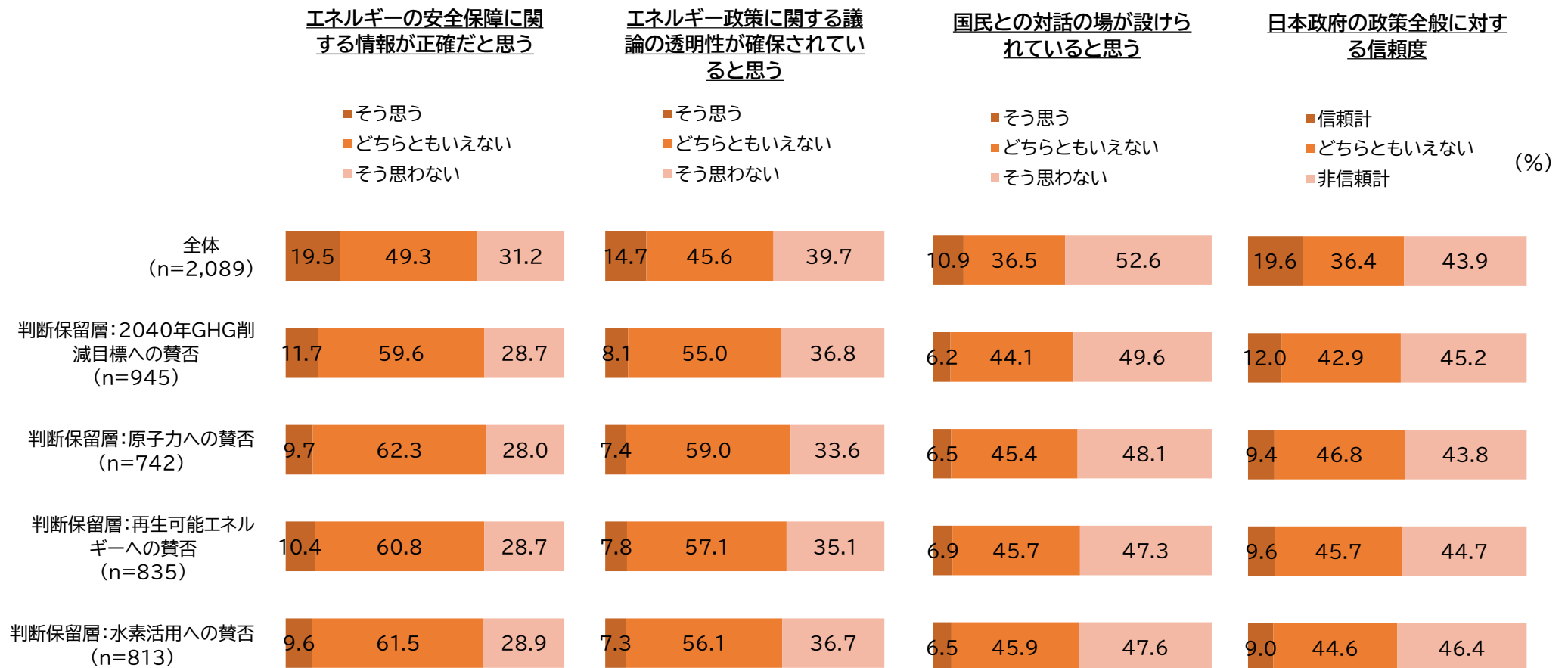


◆ 政策について判断を保留にする層は、全体と比較して関心度（関心がある計＝非常に関心がある＋やや関心がある）は低い。

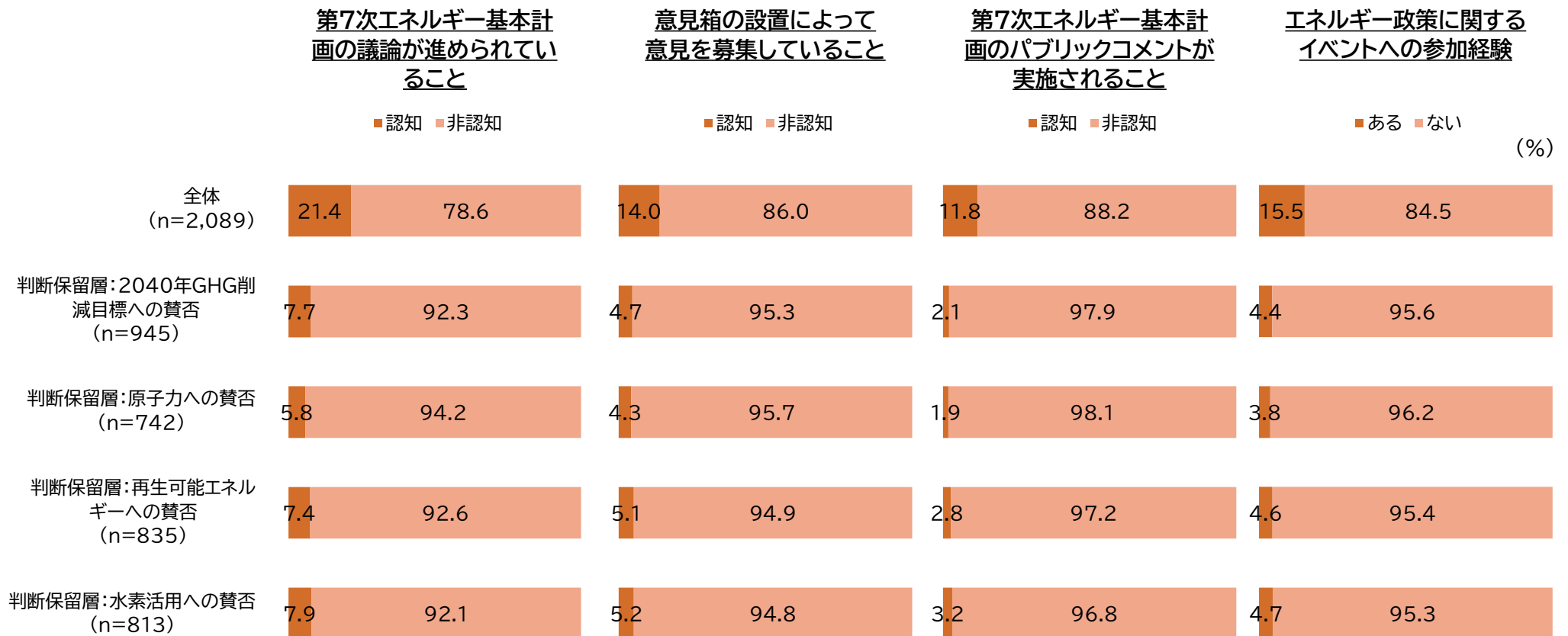
「エネルギーの安定供給」への関心度（全体と判断保留層の比較）



◆ 政策について判断を保留にする層は、日本政府の政策全般に対する信頼度や、エネルギー政策に関する情報発信の評価(エネルギーの安全保障に関する情報が正確、エネルギー政策に関する議論の透明性が確保されている、国民との対話の場が設けられている)についても判断を保留にするか、否の意向を示す傾向にある。



- ◆ 全体として、政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認知度（第7次エネルギー基本計画の議論が進められていること、意見箱の設置によって意見を募集していること、第7次エネルギー基本計画のパブリックコメントが実施されること）やイベント参加の割合は低いですが、政策について判断を保留にする層は全体と比較しても著しく低い。



### (1. 国民の基本認識・政府への信頼度) ①(P12-14),②(Q15-18),③(P19)

#### ① 低い政府への信頼とコミュニケーション評価

- ◆ 政府が発信する政策への信頼度は低く、「信頼している」層は20%に留まり、「信頼していない」層(44%)を大きく下回る。
- ◆ 過去調査との比較では、特に20～40代で「信頼していない」と回答する割合がいずれも10pt以上増加している。
- ◆ 国のエネルギー政策の情報発信に対する評価においても、特に「議論の透明性」(15%)や「国民との対話の場」(11%)が確保されていると考える国民はごく少数である。

#### ② 生活に根差した高いエネルギーへの関心

- ◆ 一方、国民の社会問題への関心は高く、特に「エネルギーの安定供給」は67%と、「高齢化社会」(72%)や「防災対策」(71%)に次いで関心が高い。
- ◆ また、「地球温暖化」(78%)や「気候変動」(74%)といったマクロな環境ワードへの関心も高い水準にある。

#### ③ 「認知」の欠如

- ◆ こうした国民の高い関心と裏腹に、エネルギー基本計画の議論や意見箱、パブリックコメントといった、政府の意思決定プロセスの認知度は全体的に極めて低い結果となっている。
- ◆ 年代別の認知度を見ると、「第7次エネルギー基本計画の議論」の認知度は70代が、「意見箱」や「パブリックコメント」の認知度については20～30代が比較的高い傾向となっている。

### (2. エネルギー政策の国民の受け止め) ①(P21-32),②(P33-37)

#### ① 国の重要政策には「判断保留」が多数派

- ◆ 温室効果ガス削減目標(わからない:45%)、原子力の割合(同:36%)、再生可能エネルギーの割合(同:40%)、水素の活用(同:39%)などについて、「わからない」と回答する層が3~4割程度を占めている。
- ◆ 意見を持つ層の中では、原子力や再生可能エネルギーの割合について総じて前向きな意見が多い傾向にあるが、原子力については、年代が上がるほど「推進するべきではない」との意見が増加する傾向も見られる。

#### ② 生活直結の施策には「明確な賛成」

- ◆ 対照的に、国民の家計に直接影響する施策には、明確な賛成意見が集中しており、「電気・ガス料金の負担軽減策」(賛成:68%)、「ガソリン補助金の延長」(同:60%)、「ガソリン税の暫定税率廃止」(同:61%)といった施策は、いずれも6割を超える高い支持を得ている。
- ◆ ただし世帯年収別でこの傾向を見ると、もっとも年収が低い層では「どちらともいえない」の割合が高く、他の層と比較して「賛同計(賛同する+どちらかといえば賛同する)」の割合は低い。生活に苦しむ低所得者向けの政策としながらも、低所得者に響いていないことが窺える。

### (3. 国民の環境・エネルギーに対する意識・認知度) ①(P39-47),②(P48-53)

#### ① エネルギー源への冷静な評価と期待

- ◆ 将来の技術としては「再生可能エネルギー」への期待が48%と最も高い。各エネルギー源の印象を見ると、再生可能エネルギーや水素エネルギーには「CO2削減につながる」といった環境面でのポジティブなイメージがある一方、原子力には「費用がかかる」「安全性が心配」といったネガティブなイメージが根強くある。
- ◆ ただし、再生可能エネルギーについても、太陽光の「自然環境の破壊」や風力の「建設コスト」といったデメリットも冷静に認識されている。

#### ② 最優先は「安定・安価」という現実

- ◆ 国民がエネルギー政策で最も重要視するのは「安定した電気・ガス料金」(86%)、「電力供給の安定化」(83%)、「安価な電気・ガス料金」(81%)であり、「脱化石燃料の利用」(53%)の重要度を大きく上回る。
- ◆ この「現実」志向は省エネ行動にも表れており、取り組む最大の理由は「環境配慮のため」(32%)ではなく、「生活費を抑えるため」(66%)である。

### (3. 国民の環境・エネルギーに対する意識・認知度) ③(P54-55),④(P56-60)

#### ③ コスト負担への強い抵抗感

- ◆ 国民のコスト意識は極めて厳しく、再生可能エネルギーに賛成すると回答した人(n=1,001)のうち、再生可能エネルギーの導入によって電気料金が上がる場合に許容できる上昇率は平均で9.8%に留まり、35%の国民は「0%(何%も許容できない)」と回答しており、家計への直接的な負担増には強い抵抗感があることが窺える。
- ◆ ただし、世帯年収別でこの傾向を見ると、許容度の平均に大きな差は見られなかった。また、過去調査と比較すると、政府が発信する政策について「信頼していない」と回答する割合が増加しているにも関わらず、許容度の平均は全体で0.9pt、男性50～60代で約3～5pt増加している。再生可能エネルギー推進によるコスト負担に対し、むしろ理解は進んでいると見られ、単純に金額の問題ではなく、理念が問われている可能性がある。

#### ④ コミュニケーションの現状

- ◆ 情報入手先は「テレビ」(60%)が最多だが、若年層は「SNS」(30%)を多用するなど、世代間のギャップが顕著である。また、エネルギー政策に関するイベントへの参加経験がある国民はわずか16%に留まり、直接的な対話の機会が不足していることも確認された。

## 調査結果の詳細

### ハッチングについて

n=30以上の場合

[比率の差]

|                                                                                       |           |
|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
|  | 全体+10% イト |
|  | 全体 +5% イト |
|  | 全体 -5% イト |
|  | 全体-10% イト |

# 1.国民の基本認識・政府への信頼度

## 2. エネルギー政策の国民の受け止め

## 3. 国民のエネルギーに対する意識・認知度

◆ 政府の政策全般に対する信頼度は、「信頼計（「信頼している」+「どちらかと言えば、信頼している」）」が20%に留まり、「非信頼計（「どちらかと言えば、信頼していない」+「信頼していない」）」が44%と上回っている。特に女性の若い年代層で信頼度が低い傾向が見られる。

日本政府が発信する政策への信頼度(性・年代別)

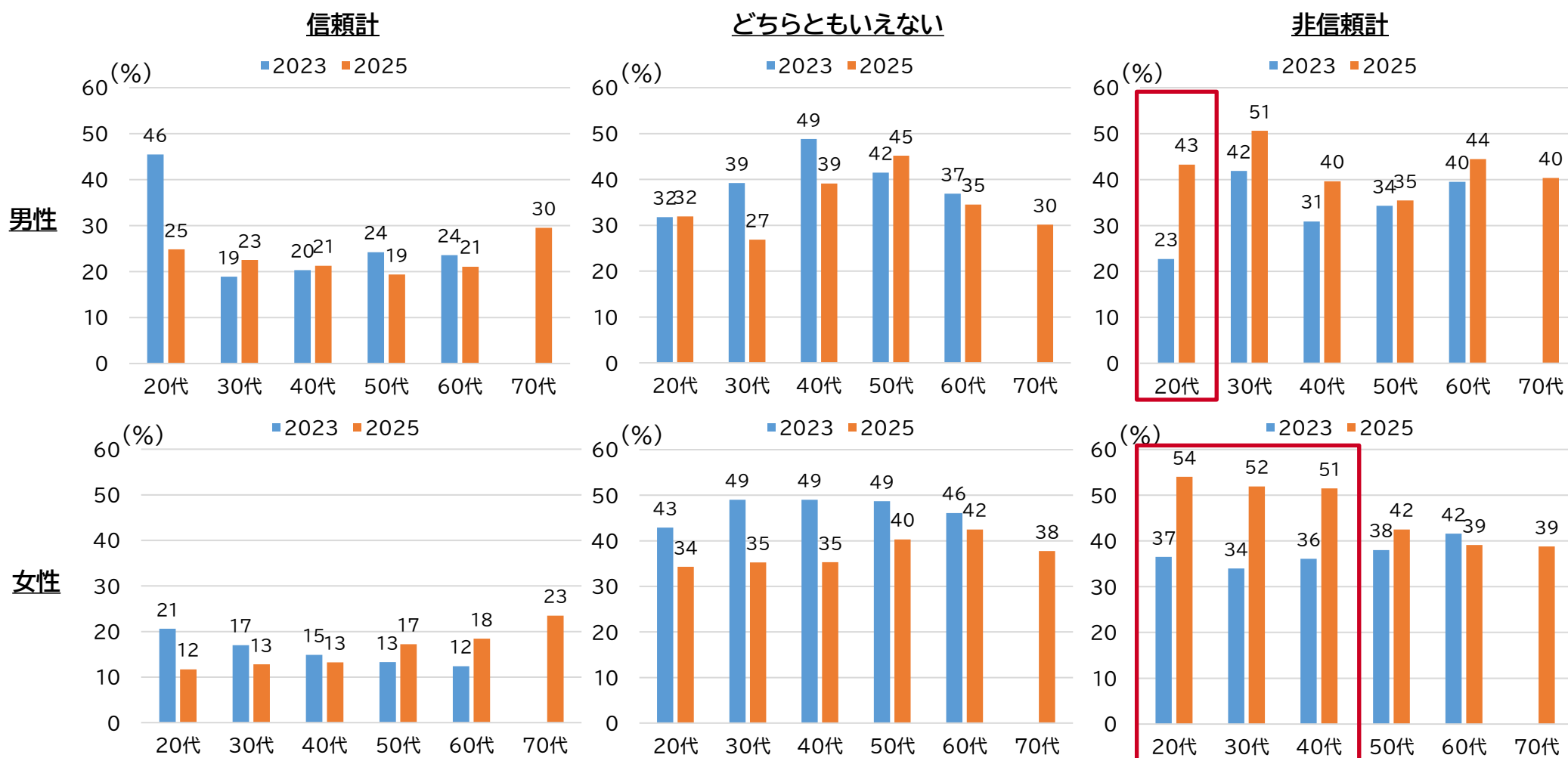
|       |       | n=      | <span style="color: #f08080;">■</span> 信頼している <span style="color: #f08080;">■</span> どちらかと言えば、信頼している <span style="color: #fff0e0;">□</span> どちらともいえない <span style="color: #add8e6;">■</span> どちらかと言えば、信頼していない <span style="color: #add8e6;">■</span> 信頼していない |      |      |      |      | (%) | 信頼計  | 非信頼計 |
|-------|-------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 全体    |       | (2,089) | 2.5                                                                                                                                                                                                                                                          | 17.1 | 36.4 | 26.3 | 17.7 |     | 19.6 | 43.9 |
| 性・年代別 | 男性20代 | (141)   | 3.5                                                                                                                                                                                                                                                          | 21.3 | 31.9 | 24.8 | 18.4 |     | 24.8 | 43.3 |
|       | 男性30代 | (160)   | 5.6                                                                                                                                                                                                                                                          | 16.9 | 26.9 | 28.8 | 21.9 |     | 22.5 | 50.6 |
|       | 男性40代 | (207)   |                                                                                                                                                                                                                                                              | 19.3 | 39.1 | 18.4 | 21.3 |     | 21.3 | 39.6 |
|       | 男性50代 | (186)   | 2.7                                                                                                                                                                                                                                                          | 16.7 | 45.2 | 18.3 | 17.2 |     | 19.4 | 35.5 |
|       | 男性60代 | (171)   |                                                                                                                                                                                                                                                              | 20.5 | 34.5 | 25.1 | 19.3 |     | 21.1 | 44.4 |
|       | 男性70代 | (166)   | 3.6                                                                                                                                                                                                                                                          | 25.9 | 30.1 | 25.9 | 14.5 |     | 29.5 | 40.4 |
|       | 女性20代 | (137)   | 2.2                                                                                                                                                                                                                                                          | 9.5  | 34.3 | 31.4 | 22.6 |     | 11.7 | 54.0 |
|       | 女性30代 | (156)   |                                                                                                                                                                                                                                                              | 10.9 | 35.3 | 28.8 | 23.1 |     | 12.8 | 51.9 |
|       | 女性40代 | (204)   |                                                                                                                                                                                                                                                              | 11.8 | 35.3 | 30.4 | 21.1 |     | 13.2 | 51.5 |
|       | 女性50代 | (186)   | 2.7                                                                                                                                                                                                                                                          | 14.5 | 40.3 | 23.1 | 19.4 |     | 17.2 | 42.5 |
|       | 女性60代 | (179)   | 3.4                                                                                                                                                                                                                                                          | 15.1 | 42.5 | 29.1 | 10.1 |     | 18.4 | 39.1 |
|       | 女性70代 | (196)   |                                                                                                                                                                                                                                                              | 22.4 | 37.8 | 33.2 | 5.6  |     | 23.5 | 38.8 |

2%未満のスコアラベルは非表示

◆ 2023年2月に実施したエネルギー政策アンケート調査結果と比較(※)すると、今回調査では男性20代・女性20～40代で非信頼計がいずれも15pt以上増加している。

※調査会社及び調査対象が異なるため、単純比較ができない点に留意。

日本政府が発信する政策への信頼度(年代別)



# 日本政府発のエネルギー政策に関する情報発信への評価

- ◆ 『エネルギーの安全保障に関する情報が正確だと思う』が20%、『エネルギー政策に関する議論の透明性が確保されていると思う』が15%、『国民との対話の場が設けられていると思う』が11%で、情報発信への評価は低い。
- ◆ 性・年代別で見ると、男性20代は各評価が相対的に高い。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別で見ると、信頼している層ほど評価が高い傾向が窺え、特に信頼していない層の評価の低さが目立つ。

## エネルギーの安全保障に関する情報が正確

|               |           | n=      | <small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>そう思う 思う いない 思わない 思わない (%)</small> |      |      |      |      | そう思う計 | そう思わない計 |
|---------------|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|-------|---------|
| 全体            |           | (2,089) | 16.8                                                                                                                                                   | 49.3 | 21.2 | 10.0 |      | 19.5  | 31.2    |
| 性・年代別         | 男性20代     | (141)   | 9.9                                                                                                                                                    | 27.0 | 38.3 | 14.2 | 10.6 | 36.9  | 24.8    |
|               | 男性30代     | (160)   | 3.8                                                                                                                                                    | 21.9 | 45.0 | 21.3 | 8.1  | 25.6  | 29.4    |
|               | 男性40代     | (207)   | 3.4                                                                                                                                                    | 16.4 | 50.2 | 17.4 | 12.6 | 19.8  | 30.0    |
|               | 男性50代     | (186)   | 3.2                                                                                                                                                    | 13.4 | 46.2 | 27.4 | 9.7  | 16.7  | 37.1    |
|               | 男性60代     | (171)   | 11.7                                                                                                                                                   | 48.5 | 23.4 | 14.6 |      | 13.5  | 38.0    |
|               | 男性70代     | (166)   | 22.3                                                                                                                                                   | 38.6 | 27.7 | 10.8 |      | 22.9  | 38.6    |
|               | 女性20代     | (137)   | 22.6                                                                                                                                                   | 48.9 | 16.8 | 8.8  |      | 25.5  | 25.5    |
|               | 女性30代     | (156)   | 21.8                                                                                                                                                   | 47.4 | 16.7 | 12.2 |      | 23.7  | 28.8    |
|               | 女性40代     | (204)   | 9.8                                                                                                                                                    | 48.5 | 27.9 | 10.8 |      | 12.7  | 38.7    |
|               | 女性50代     | (186)   | 9.7                                                                                                                                                    | 58.6 | 19.9 | 10.8 |      | 10.8  | 30.6    |
|               | 女性60代     | (179)   | 18.4                                                                                                                                                   | 58.7 | 14.0 | 7.8  |      | 19.6  | 21.8    |
|               | 女性70代     | (196)   | 12.8                                                                                                                                                   | 57.7 | 24.5 | 3.6  |      | 14.3  | 28.1    |
| 政府の政策に対する信頼度別 | 信頼している    | (410)   | 10.5                                                                                                                                                   | 40.0 | 40.5 | 9.0  |      | 50.5  | 9.0     |
|               | どちらともいえない | (761)   | 14.3                                                                                                                                                   | 67.5 | 15.8 |      |      | 15.0  | 17.5    |
|               | 信頼していない   | (918)   | 8.4                                                                                                                                                    | 38.1 | 31.2 | 21.4 |      | 9.4   | 52.5    |

3%未満のスコアは非表示

## エネルギー政策に関する議論の透明性が確保されている

|               |           | n=      | <small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>そう思う 思う いない 思わない 思わない (%)</small> |      |      |      |      | そう思う計 | そう思わない計 |
|---------------|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|-------|---------|
| 全体            |           | (2,089) | 12.0                                                                                                                                                   | 45.6 | 26.8 | 12.9 |      | 14.7  | 39.7    |
| 性・年代別         | 男性20代     | (141)   | 9.2                                                                                                                                                    | 24.1 | 36.2 | 14.9 | 15.6 | 33.3  | 30.5    |
|               | 男性30代     | (160)   | 7.5                                                                                                                                                    | 16.3 | 39.4 | 22.5 | 14.4 | 23.8  | 36.9    |
|               | 男性40代     | (207)   | 14.5                                                                                                                                                   | 47.8 | 20.8 | 14.5 |      | 16.9  | 35.3    |
|               | 男性50代     | (186)   | 12.4                                                                                                                                                   | 43.0 | 30.6 | 12.9 |      | 13.4  | 43.5    |
|               | 男性60代     | (171)   | 8.8                                                                                                                                                    | 38.0 | 35.7 | 16.4 |      | 9.9   | 52.0    |
|               | 男性70代     | (166)   | 9.0                                                                                                                                                    | 47.0 | 29.5 | 12.7 |      | 10.8  | 42.2    |
|               | 女性20代     | (137)   | 5.1                                                                                                                                                    | 15.3 | 45.3 | 21.2 | 13.1 | 20.4  | 34.3    |
|               | 女性30代     | (156)   | 11.5                                                                                                                                                   | 46.8 | 23.7 | 15.4 |      | 14.1  | 39.1    |
|               | 女性40代     | (204)   | 10.3                                                                                                                                                   | 49.5 | 25.5 | 13.2 |      | 11.8  | 38.7    |
|               | 女性50代     | (186)   | 8.6                                                                                                                                                    | 47.8 | 29.0 | 13.4 |      | 9.7   | 42.5    |
|               | 女性60代     | (179)   | 10.1                                                                                                                                                   | 52.5 | 25.7 | 10.1 |      | 11.7  | 35.8    |
|               | 女性70代     | (196)   | 7.1                                                                                                                                                    | 49.5 | 38.3 | 5.1  |      | 7.1   | 43.4    |
| 政府の政策に対する信頼度別 | 信頼している    | (410)   | 9.5                                                                                                                                                    | 32.0 | 44.9 | 12.7 |      | 41.5  | 13.7    |
|               | どちらともいえない | (761)   | 8.8                                                                                                                                                    | 66.1 | 21.7 |      |      | 9.7   | 24.2    |
|               | 信頼していない   | (918)   | 5.8                                                                                                                                                    | 28.9 | 37.4 | 26.9 |      | 6.9   | 64.3    |

## 国民との対話の場が設けられている

|               |           | n=      | <small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>■ そう思う ■ やや ■ どちらとも ■ あまりそう ■ まったくそう</small><br><small>そう思う 思う いない 思わない 思わない (%)</small> |      |      |      |      | そう思う計 | そう思わない計 |
|---------------|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|-------|---------|
| 全体            |           | (2,089) | 8.7                                                                                                                                                    | 36.5 | 33.3 | 19.3 |      | 10.9  | 52.6    |
| 性・年代別         | 男性20代     | (141)   | 7.1                                                                                                                                                    | 15.6 | 34.8 | 20.6 | 22.0 | 22.7  | 42.6    |
|               | 男性30代     | (160)   | 5.6                                                                                                                                                    | 11.9 | 36.9 | 25.0 | 20.6 | 17.5  | 45.6    |
|               | 男性40代     | (207)   | 12.1                                                                                                                                                   | 37.7 | 27.5 | 20.8 |      | 14.0  | 48.3    |
|               | 男性50代     | (186)   | 8.6                                                                                                                                                    | 41.9 | 32.3 | 15.6 |      | 10.2  | 47.8    |
|               | 男性60代     | (171)   | 7.6                                                                                                                                                    | 28.1 | 40.4 | 22.8 |      | 8.8   | 63.2    |
|               | 男性70代     | (166)   | 7.8                                                                                                                                                    | 37.3 | 38.0 | 16.3 |      | 8.4   | 54.2    |
|               | 女性20代     | (137)   | 11.7                                                                                                                                                   | 38.7 | 26.3 | 21.2 |      | 13.9  | 47.4    |
|               | 女性30代     | (156)   | 10.3                                                                                                                                                   | 30.1 | 33.3 | 23.7 |      | 12.8  | 57.1    |
|               | 女性40代     | (204)   | 6.9                                                                                                                                                    | 38.2 | 32.8 | 20.1 |      | 8.8   | 52.9    |
|               | 女性50代     | (186)   | 5.9                                                                                                                                                    | 37.1 | 32.3 | 23.1 |      | 7.5   | 55.4    |
|               | 女性60代     | (179)   | 6.7                                                                                                                                                    | 38.5 | 38.5 | 14.5 |      | 8.4   | 53.1    |
|               | 女性70代     | (196)   | 3.4                                                                                                                                                    | 20.9 | 37.3 | 37.5 |      | 4.4   | 74.7    |
| 政府の政策に対する信頼度別 | 信頼している    | (410)   | 7.8                                                                                                                                                    | 23.2 | 40.7 | 25.6 |      | 31.0  | 28.3    |
|               | どちらともいえない | (761)   | 7.4                                                                                                                                                    | 53.0 | 32.7 | 6.3  |      | 8.0   | 39.0    |
|               | 信頼していない   | (918)   | 3.4                                                                                                                                                    | 20.9 | 37.3 | 37.5 |      | 4.4   | 74.7    |

- ◆ 社会問題への関心度(関心がある計＝非常に関心がある＋やや関心がある)は、『高齢化社会』(72%)、『防災対策』(71%)が7割台で上位に挙がり、次いで『エネルギーの安定供給』(67%)、『経済成長』(66%)、『介護・福祉』(63%)、『労働環境』(62%)と続く。
- ◆ 一方、『サーキュラーエコノミー』『ジェンダー平等』に関しては、「関心がある」よりも「関心がない」の方が高い。

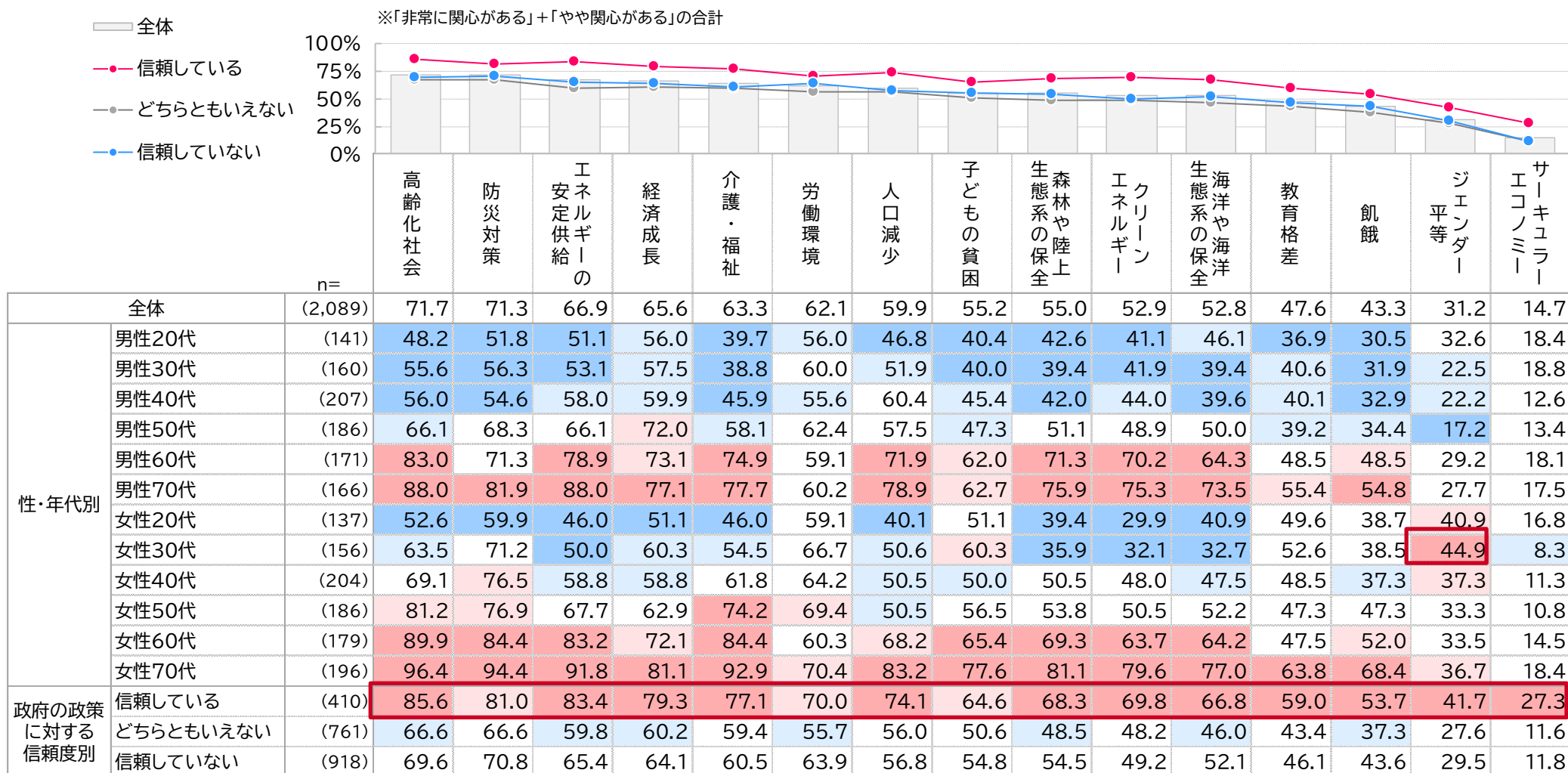
社会問題全般への関心

|             |         | 社会問題全般への関心   |             |               |              |               | 関心がある計 |
|-------------|---------|--------------|-------------|---------------|--------------|---------------|--------|
|             |         | 非常に<br>関心がある | やや<br>関心がある | どちらとも<br>いえない | あまり<br>関心がない | まったく<br>関心がない |        |
|             | n=      | (%)          |             |               |              |               |        |
| 高齢化社会       | (2,089) | 28.9         | 42.7        | 17.9          | 6.3          | 4.2           | 71.7   |
| 防災対策        | (2,089) | 24.5         | 46.8        | 19.1          | 6.3          | 3.3           | 71.3   |
| エネルギーの安定供給  | (2,089) | 23.7         | 43.2        | 21.9          | 6.7          | 4.5           | 66.9   |
| 経済成長        | (2,089) | 21.0         | 44.6        | 23.8          | 6.7          | 3.9           | 65.6   |
| 介護・福祉       | (2,089) | 20.5         | 42.8        | 23.3          | 9.0          | 4.4           | 63.3   |
| 労働環境        | (2,089) | 17.2         | 44.9        | 26.1          | 7.7          | 4.0           | 62.1   |
| 人口減少        | (2,089) | 18.7         | 41.2        | 25.8          | 9.8          | 4.5           | 59.9   |
| 子どもの貧困      | (2,089) | 15.7         | 39.4        | 29.3          | 10.3         | 5.2           | 55.2   |
| 森林や陸上生態系の保全 | (2,089) | 16.3         | 38.7        | 29.8          | 10.0         | 5.2           | 55.0   |
| クリーンエネルギー   | (2,089) | 13.3         | 39.6        | 30.2          | 10.7         | 6.3           | 52.9   |
| 海洋や海洋生態系の保全 | (2,089) | 15.1         | 37.6        | 31.2          | 10.7         | 5.4           | 52.8   |
| 教育格差        | (2,089) | 13.2         | 34.4        | 33.7          | 12.6         | 6.1           | 47.6   |
| 飢餓          | (2,089) | 10.0         | 33.3        | 35.8          | 15.2         | 5.7           | 43.3   |
| ジェンダー平等     | (2,089) | 6.2          | 25.0        | 35.5          | 20.6         | 12.7          | 31.2   |
| サーキュラーエコノミー | (2,089) | 2.9          | 11.8        | 50.6          | 20.6         | 14.0          | 14.7   |

※「関心がある計」の降順にソート

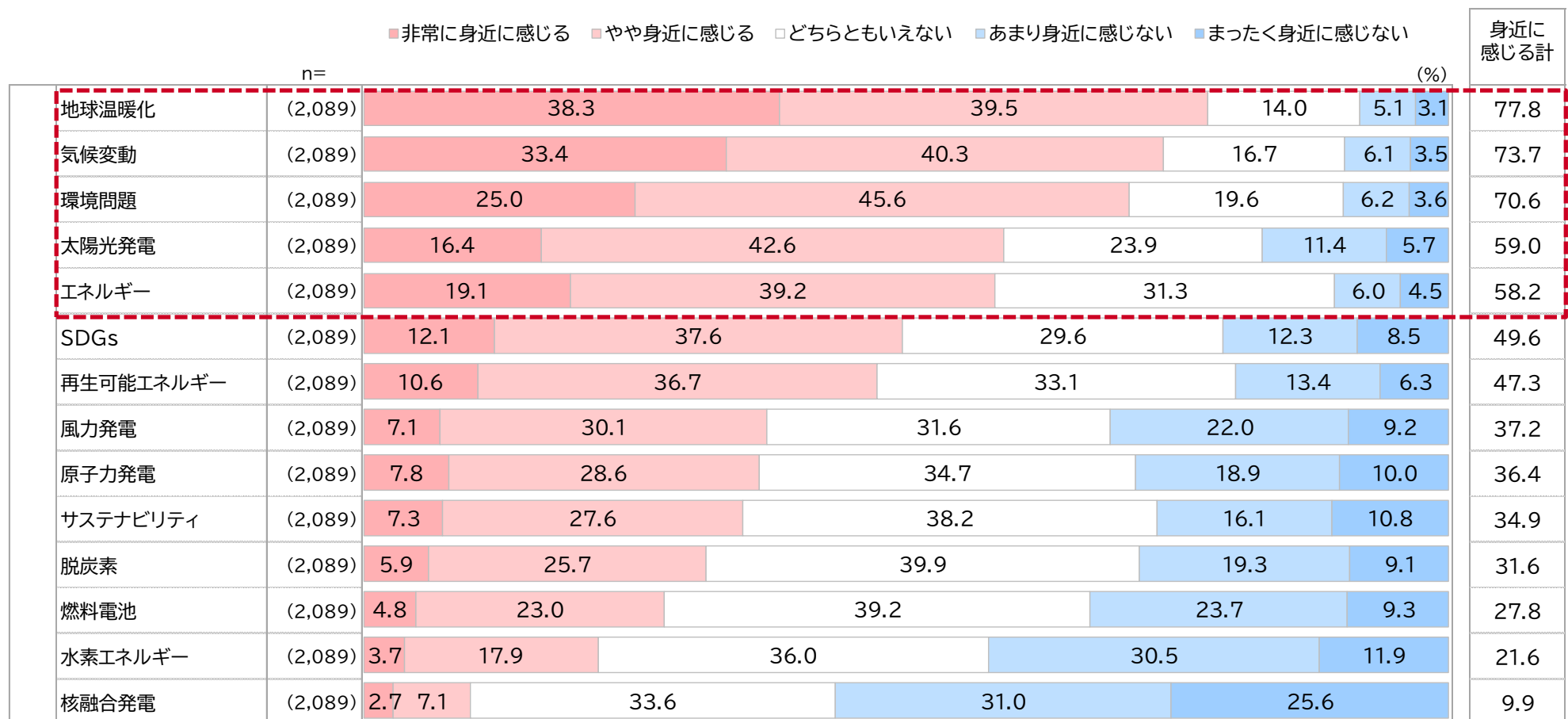
- ◆ 女性30代では「ジェンダー平等」への関心が高いほか、政府の政策全般に対する信頼度別で見ると、信頼している層ほど全体的に社会問題への関心が高い。

社会問題全般への関心(性・年代別、政府の政策に対する信頼度別)



- ◆ 身近に感じるエネルギー関連ワードは、『地球温暖化』(78%)、『気候変動』(74%)、『環境問題』(71%)が7割台で上位に挙がり、次いで『太陽光発電』(59%)、『エネルギー』(58%)が5割台で続く。
- ◆ 一方、『核融合発電』『水素エネルギー』『燃料電池』に関しては、「身近に感じる」よりも「身近に感じない」の方が高い。

身近に感じるエネルギー関連ワード

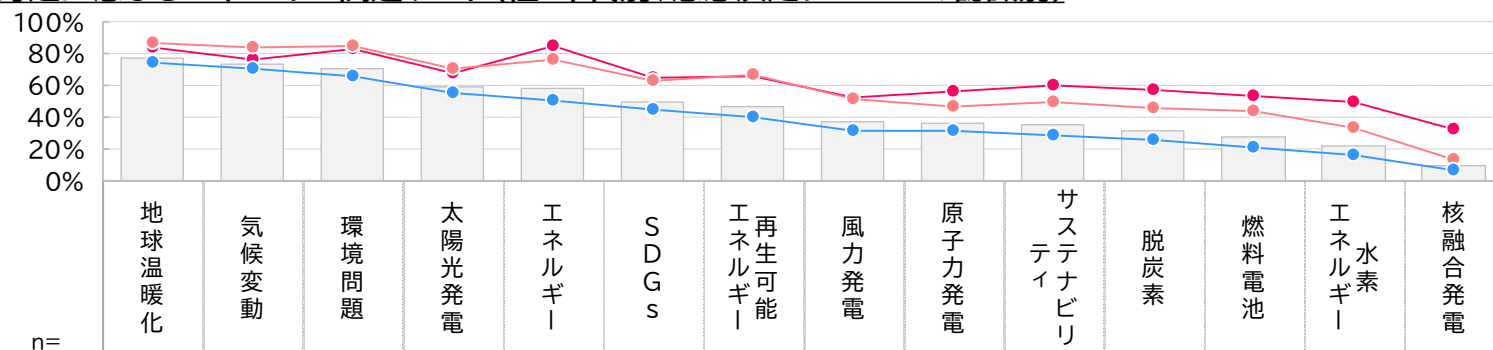
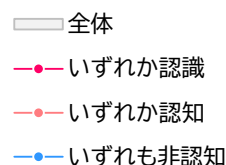


※「身近に感じる計」の降順にソート

- ◆ 女性20代では「SDGs」への親近感が高いほか、政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別(※)について見ると、認識レベルが高い層ほど各エネルギー関連ワードへの親近感が高い傾向にある。

※「第7次エネルギー基本計画の議論」「意見箱」「パブリックコメント」の認知度について、いずれかの取組を知っている層を「いずれか認識」、いずれかの取組を聞いたことはある層を「いずれか認知」、いずれかの取組も知らないし聞いたことも無い層を「いずれも非認知」と定義。

身近に感じるエネルギー関連ワード(性・年代別、意思決定プロセスの認識別)



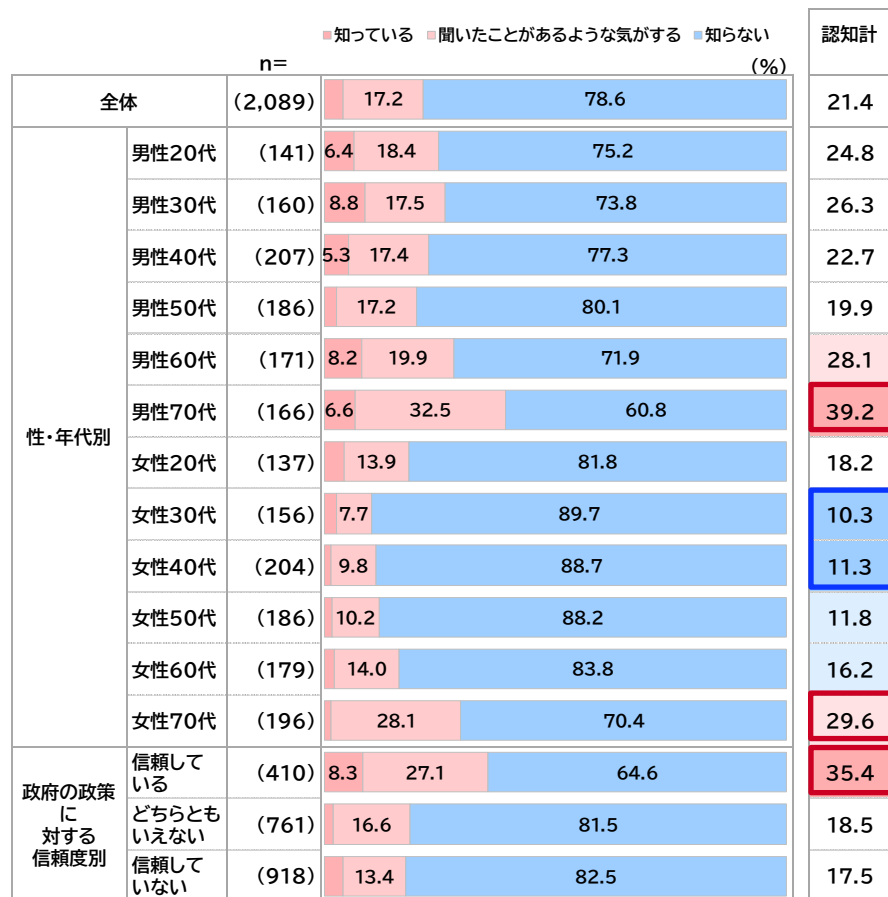
|              |         | n=      | 地球温暖化 | 気候変動 | 環境問題 | 太陽光発電 | エネルギー | SDGs | 再生可能エネルギー | 風力発電 | 原子力発電 | サステナビリティー | 脱炭素  | 燃料電池 | エネルギー水素 | 核融合発電 |
|--------------|---------|---------|-------|------|------|-------|-------|------|-----------|------|-------|-----------|------|------|---------|-------|
| 性・年代別        | 全体      | (2,089) | 77.8  | 73.7 | 70.6 | 59.0  | 58.2  | 49.6 | 47.3      | 37.2 | 36.4  | 34.9      | 31.6 | 27.8 | 21.6    | 9.9   |
|              | 男性20代   | (141)   | 59.6  | 55.3 | 62.4 | 47.5  | 56.0  | 51.8 | 51.1      | 36.9 | 32.6  | 36.2      | 29.1 | 22.0 | 23.4    | 19.1  |
|              | 男性30代   | (160)   | 70.0  | 59.4 | 59.4 | 46.9  | 46.3  | 38.8 | 38.1      | 31.3 | 38.1  | 34.4      | 22.5 | 23.1 | 23.8    | 16.9  |
|              | 男性40代   | (207)   | 64.3  | 58.0 | 59.9 | 51.2  | 51.7  | 36.7 | 37.7      | 31.4 | 29.0  | 27.1      | 29.5 | 26.1 | 18.8    | 8.2   |
|              | 男性50代   | (186)   | 70.4  | 73.1 | 61.8 | 53.2  | 56.5  | 37.1 | 38.2      | 30.1 | 34.9  | 25.3      | 26.9 | 23.7 | 17.2    | 7.5   |
|              | 男性60代   | (171)   | 79.5  | 78.4 | 69.6 | 69.0  | 70.2  | 41.5 | 59.1      | 46.2 | 45.0  | 29.8      | 42.7 | 35.7 | 27.5    | 14.0  |
|              | 男性70代   | (166)   | 82.5  | 81.3 | 75.9 | 71.1  | 75.3  | 45.2 | 62.7      | 51.2 | 50.6  | 31.3      | 48.8 | 48.2 | 39.8    | 17.5  |
|              | 女性20代   | (137)   | 74.5  | 69.3 | 68.6 | 58.4  | 48.2  | 60.6 | 46.7      | 37.2 | 35.0  | 40.1      | 24.1 | 30.7 | 23.4    | 10.2  |
|              | 女性30代   | (156)   | 75.6  | 66.7 | 65.4 | 52.6  | 50.6  | 59.0 | 34.0      | 30.1 | 30.8  | 38.5      | 17.9 | 21.8 | 14.1    | 7.1   |
|              | 女性40代   | (204)   | 82.8  | 79.9 | 72.5 | 56.9  | 49.5  | 55.9 | 43.1      | 27.5 | 30.9  | 39.7      | 26.0 | 24.5 | 14.2    | 6.4   |
|              | 女性50代   | (186)   | 89.2  | 80.1 | 76.3 | 58.6  | 52.2  | 53.8 | 39.8      | 33.9 | 28.0  | 34.4      | 25.8 | 16.7 | 11.3    | 5.4   |
|              | 女性60代   | (179)   | 89.4  | 84.9 | 81.0 | 65.9  | 66.5  | 53.1 | 55.3      | 39.1 | 38.5  | 43.0      | 34.6 | 24.0 | 17.9    | 2.8   |
|              | 女性70代   | (196)   | 90.8  | 91.3 | 90.3 | 73.5  | 73.5  | 64.8 | 62.8      | 52.6 | 44.9  | 41.3      | 48.0 | 37.2 | 30.6    | 7.7   |
| 意思決定プロセスの認識別 | いずれか認知  | (127)   | 84.3  | 76.4 | 82.7 | 67.7  | 85.0  | 65.4 | 66.1      | 52.8 | 55.9  | 60.6      | 57.5 | 53.5 | 49.6    | 32.3  |
|              | いずれか認識  | (425)   | 86.8  | 83.8 | 85.2 | 70.6  | 76.5  | 62.6 | 66.6      | 51.5 | 46.6  | 49.9      | 46.1 | 44.2 | 33.2    | 13.6  |
|              | いずれも非認知 | (1,537) | 74.8  | 70.7 | 65.6 | 55.0  | 50.9  | 44.8 | 40.4      | 31.9 | 32.0  | 28.7      | 25.4 | 21.1 | 16.1    | 7.0   |

※全体スコアの降順にソート

# 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認知度

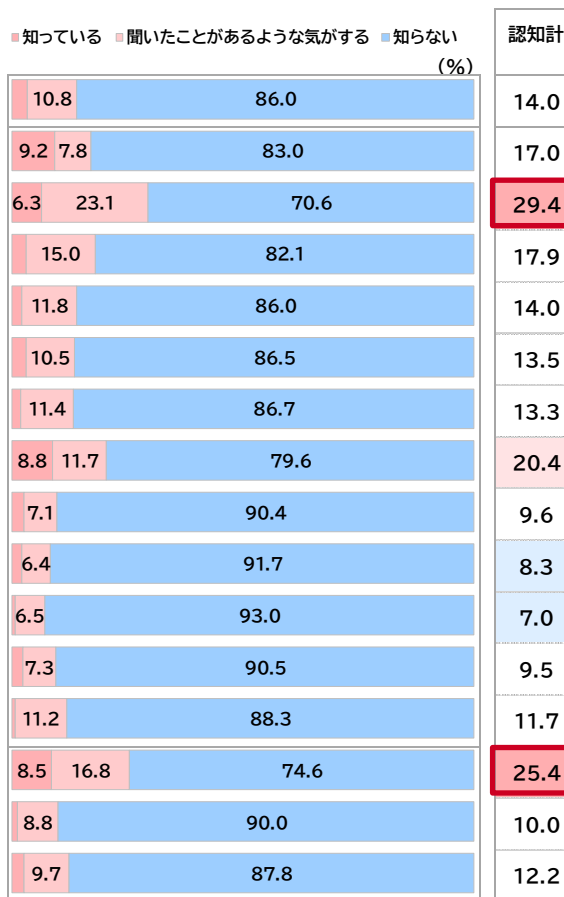
- ◆ 第7次エネルギー基本計画の議論や意見箱、パブリックコメントの認知度について、各取組の知っている割合は低い。
- ◆ 性・年代別に見ると、70代は男女ともに「第7次エネルギー基本計画の議論が進められている」の認知度が比較的高く、反対に女性30～40代では低いなど、性・年代によって差異がみられる。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、「信頼している層」は各取り組みに対する認知度が全体よりも10pt以上高い。

第7次エネルギー基本計画の議論が進められていることについて



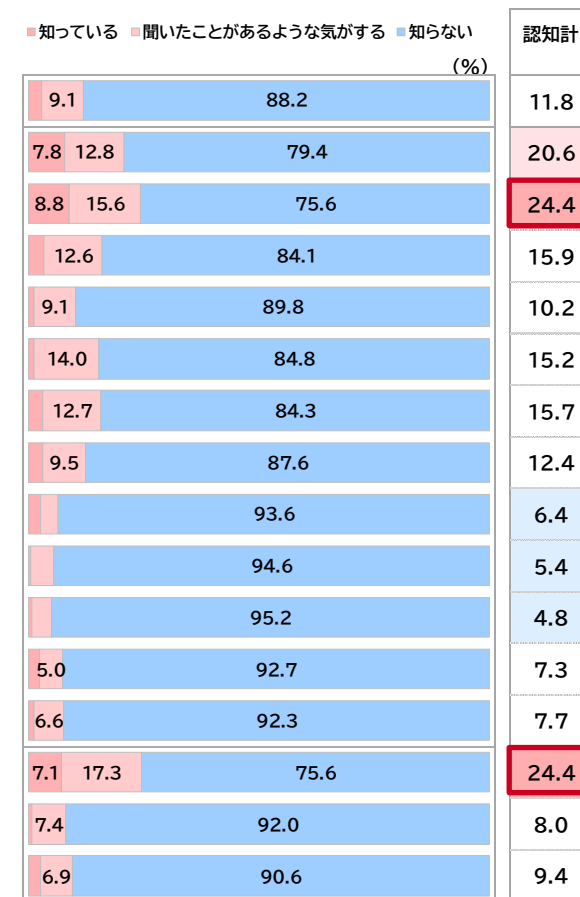
5%未満のスコアラベルは非表示

意見箱の設置によって意見を募集していることについて



© 2025 SOMPO Institute Plus Inc. All Rights Reserved.

第7次エネルギー基本計画のパブリックコメントが実施されることについて



1.国民の基本認識・政府への信頼度

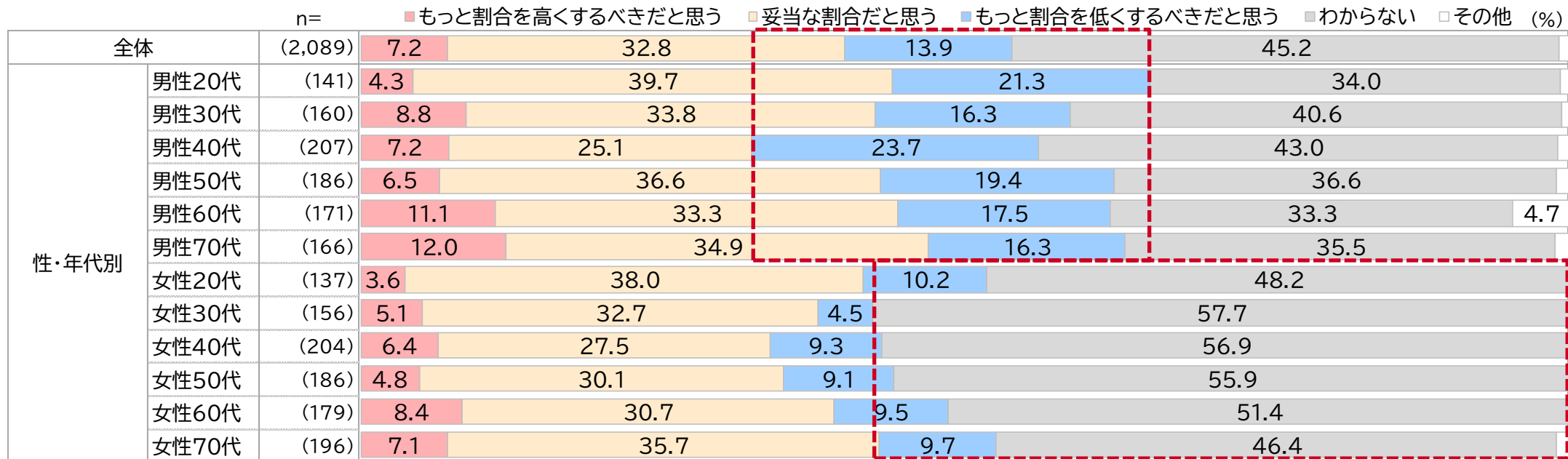
**2. エネルギー政策の国民の受け止め**

3. 国民のエネルギーに対する意識・認知度

# 2035年度の温室効果ガス削減目標に対する印象

- ◆ GHG削減目標73%削減(2013年度比)について、「妥当な割合だと思う」(32.8%)の割合が最も高い。ただし、「わからない」との回答は全体の45%を占めている。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高く、男性は女性に比べ「もっと割合を低くするべきだと思う」との回答割合が高い。

## 2035年度の温室効果ガス削減目標に対する印象(性・年代別)

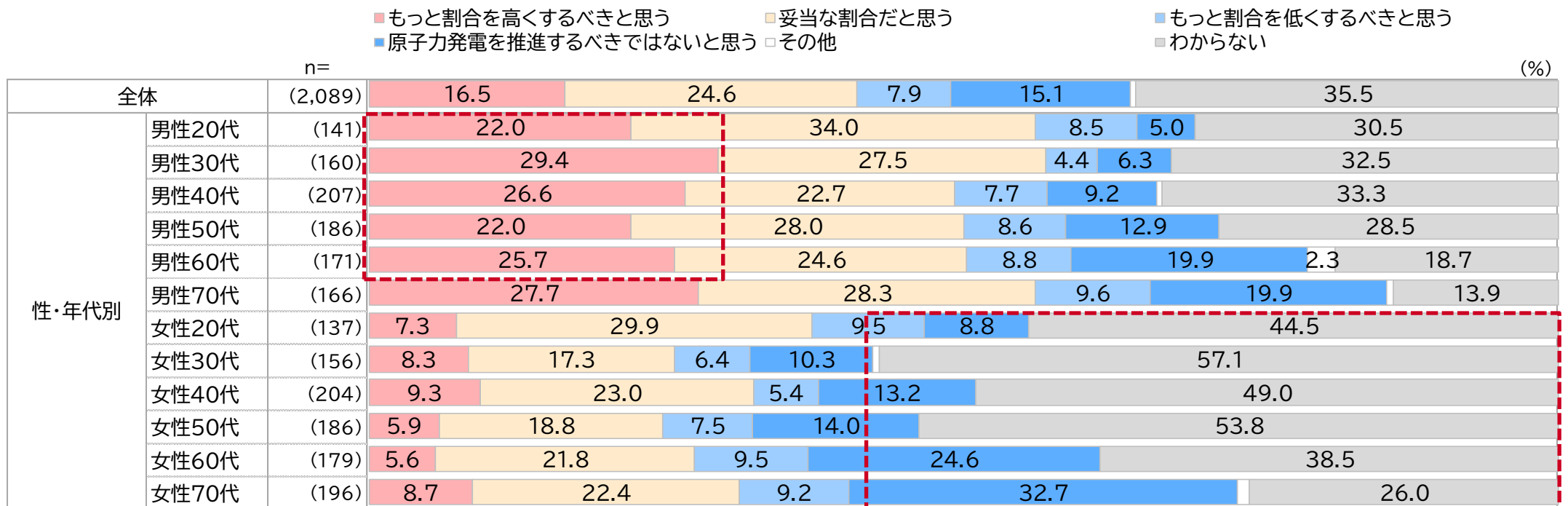


2%未満のスコアラベルは非表示

# 原子力の割合20～22%への賛否

- ◆ 「妥当な割合だと思う」が25%で、「もっと割合を低くするべきだと思う」(8%)よりも「もっと割合を高くするべきだと思う」(17%)の方が割合が高い。なお、「原子力発電を推進するべきではないと思う」との回答は15%で、「わからない」との回答は全体の36%を占める。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高く、男性は女性に比べ「もっと割合を高くするべきだと思う」との回答割合が高い。また、男女ともに年代が高い層ほど「原子力発電を推進するべきではないと思う」との回答割合が高い傾向も窺える。

原子力の割合20～22%への賛否(性・年代別)

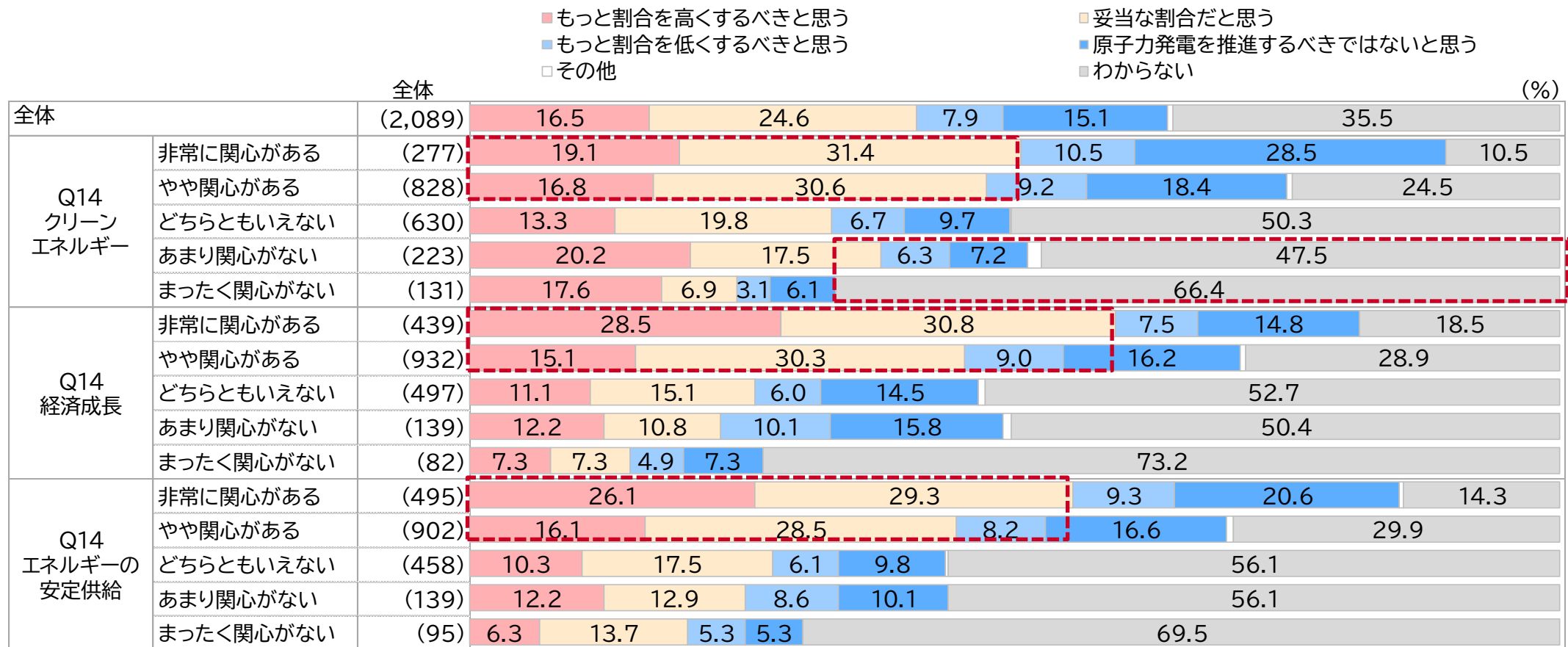


2%未満のスコアラベルは非表示

# 原子力の割合20～22%への賛否

- ◆ 社会問題への関心度(Q14)のうち、日本のGX政策(脱炭素(クリーンエネルギー)、経済成長、エネルギーの安定供給)に関心のある層は、原子力を推進すべき(原子力の割合を高くするべき+妥当)と考える傾向にある一方で、これらの社会問題に無関心な層は、原子力について「わからない」と答える傾向にある。

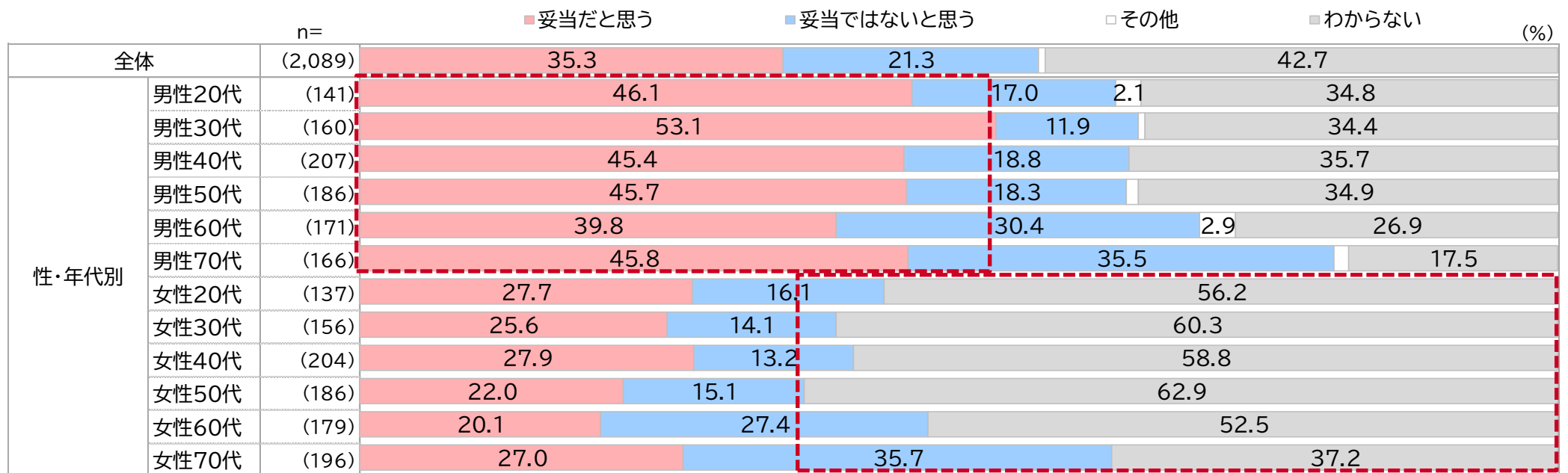
原子力の割合20～22%への賛否(日本のGX政策への関心度別)



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 全体傾向では、「妥当だと思う」が35%で、「妥当ではないと思う」(21%)を14pt上回る。なお、「わからない」との回答が全体の43%を占める。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高く、男性は女性に比べ「妥当だと思う」との回答割合が高い。また、男女70代では「妥当ではないと思う」との回答割合が全体よりも10pt以上高い。

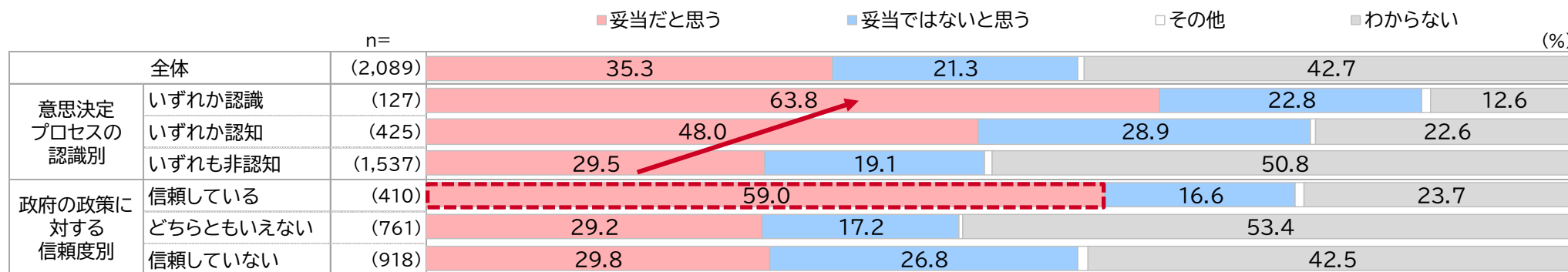
次世代革新炉への賛否(性・年代別)



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほど「妥当だと思う」との回答割合が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別で見ると、信頼している層は「妥当だと思う」との回答が5割を超える。

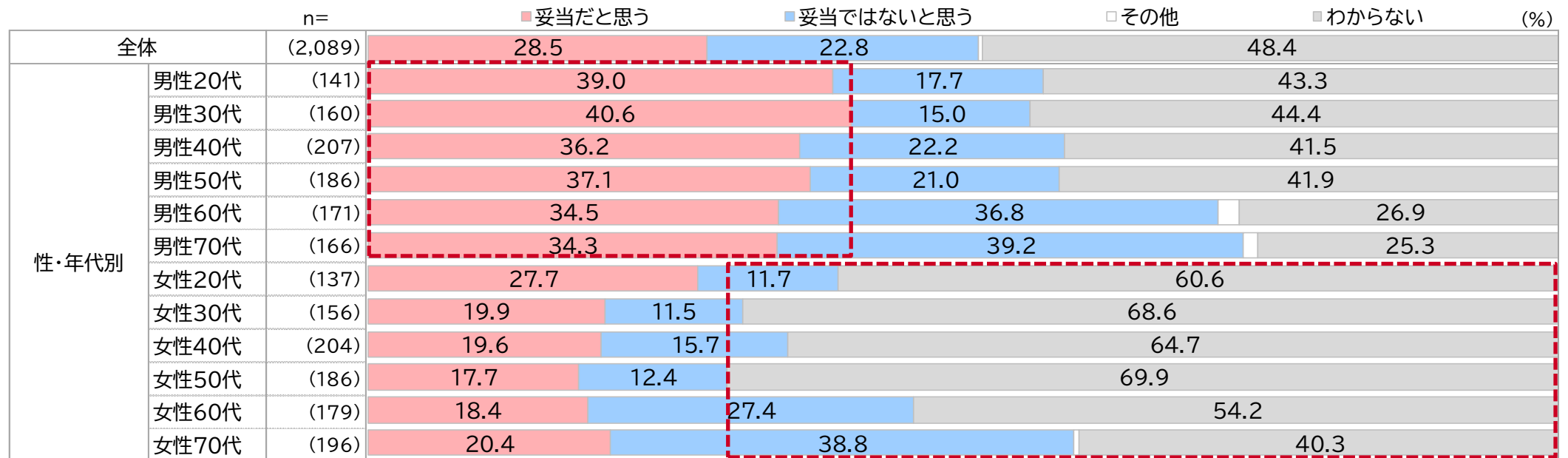
次世代革新炉への賛否(意思決定プロセスの認識別・政府の政策に対する信頼度別)



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 全体傾向では、「妥当だと思う」が29%で、「妥当ではないと思う」(23%)を6pt上回る。なお、「わからない」との回答が全体の48%を占める。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高く、男性は女性に比べ「妥当だと思う」との回答割合が高い。また、男性60～70代や女性70代では「妥当ではないと思う」との回答割合が全体よりも10pt以上高い。
- ◆ 年代が上がるにつれ妥当でないが増加するという点では、過去調査と同様の傾向が見られる。

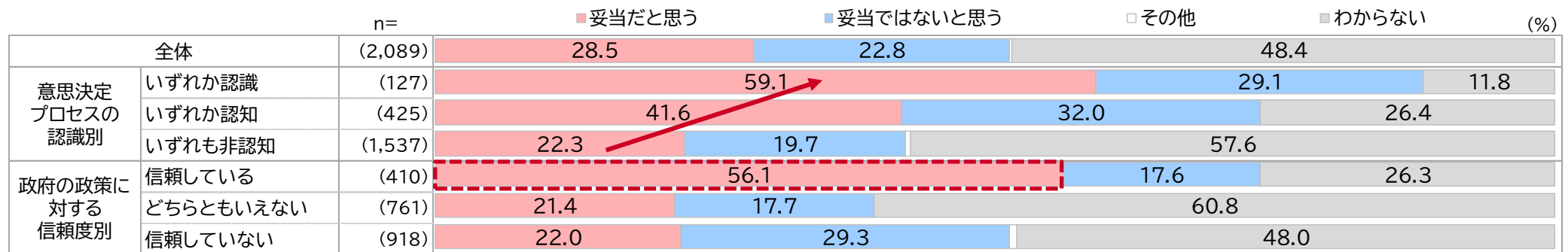
原発運転期間の追加延長への賛否(性・年代別)



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほど「妥当だと思う」との回答割合が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層は「妥当だと思う」との回答が5割を超える。一方、信頼していない層は「妥当ではないと思う」の方が回答割合が高い。

原発運転期間の追加延長への賛否(意思決定プロセスの認識別・政府の政策に対する信頼度別)

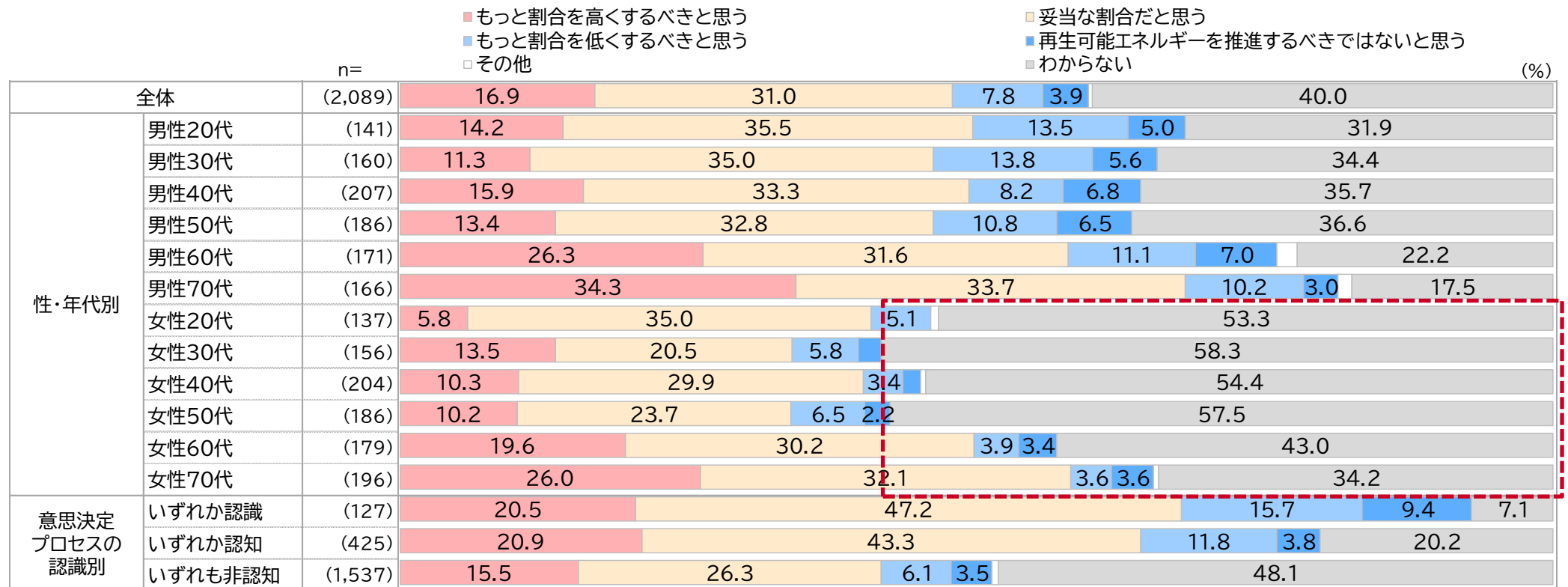


2%未満のスコアラベルは非表示

# 再生可能エネルギーの割合4～5割への賛否

- ◆ 「妥当な割合だと思う」が31%で、「もっと割合を低くするべきだと思う」(8%)よりも「もっと割合を高くするべきだと思う」(17%)の方が割合が高い。なお、「再生可能エネルギーを推進するべきではないと思う」との回答は4%と少なく、「わからない」との回答は全体の40%を占める。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高い。また、若い世代は妥当、高齢者世代は高くすべきの割合が高い傾向が窺え、前回調査と近い結果になっていると言える。

再生可能エネルギーの割合4～5割への賛否(性・年代別、意思決定プロセスの認識別)

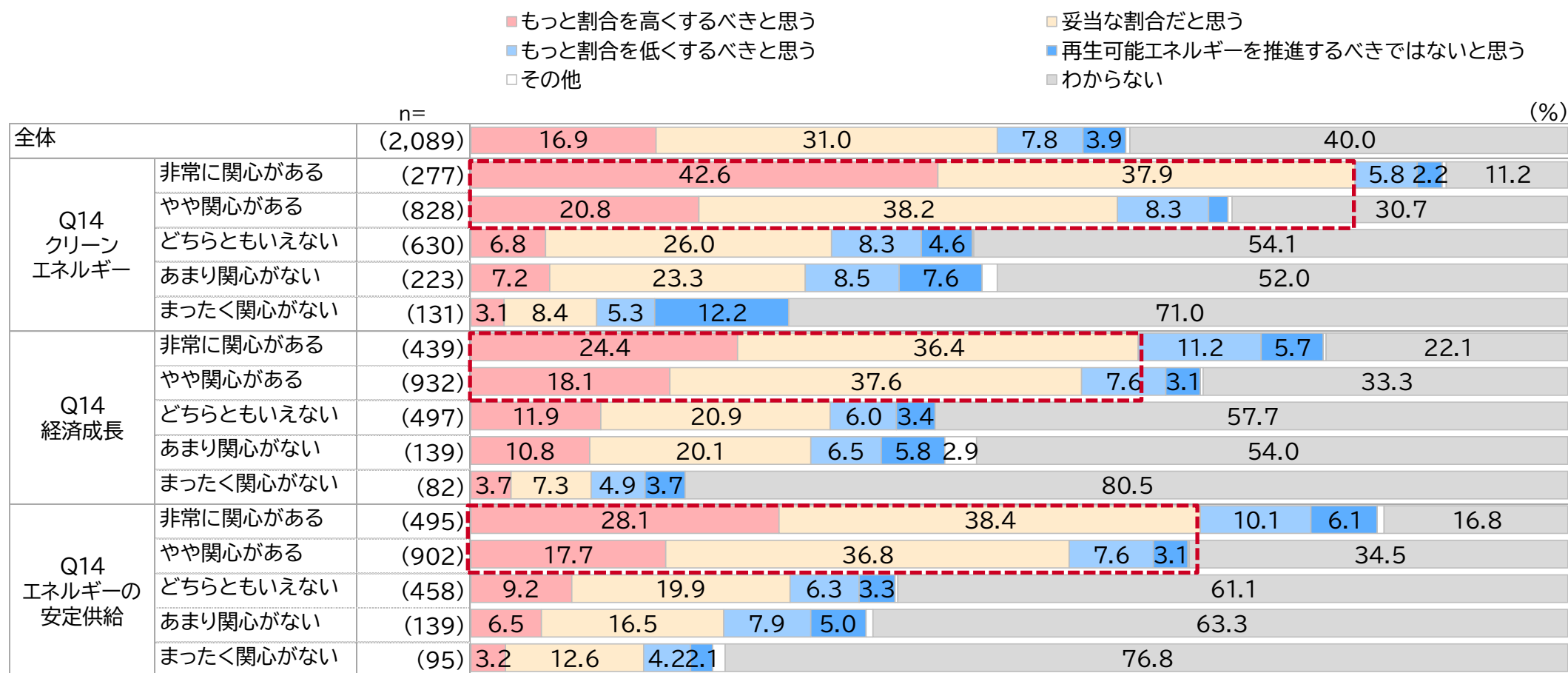


2%未満のスコアラベルは非表示

# 再生可能エネルギーの割合4～5割への賛否

- ◆ 社会問題への関心度のうち、日本のGX政策（脱炭素、経済成長、エネルギーの安定供給）に関心のある層は、再生可能エネルギーを推進すべき（再生可能エネルギーの割合を高くするべき＋妥当）と考える傾向にある一方で、これらの社会問題に無関心な層は、原子力について「わからない」と答える傾向にある。

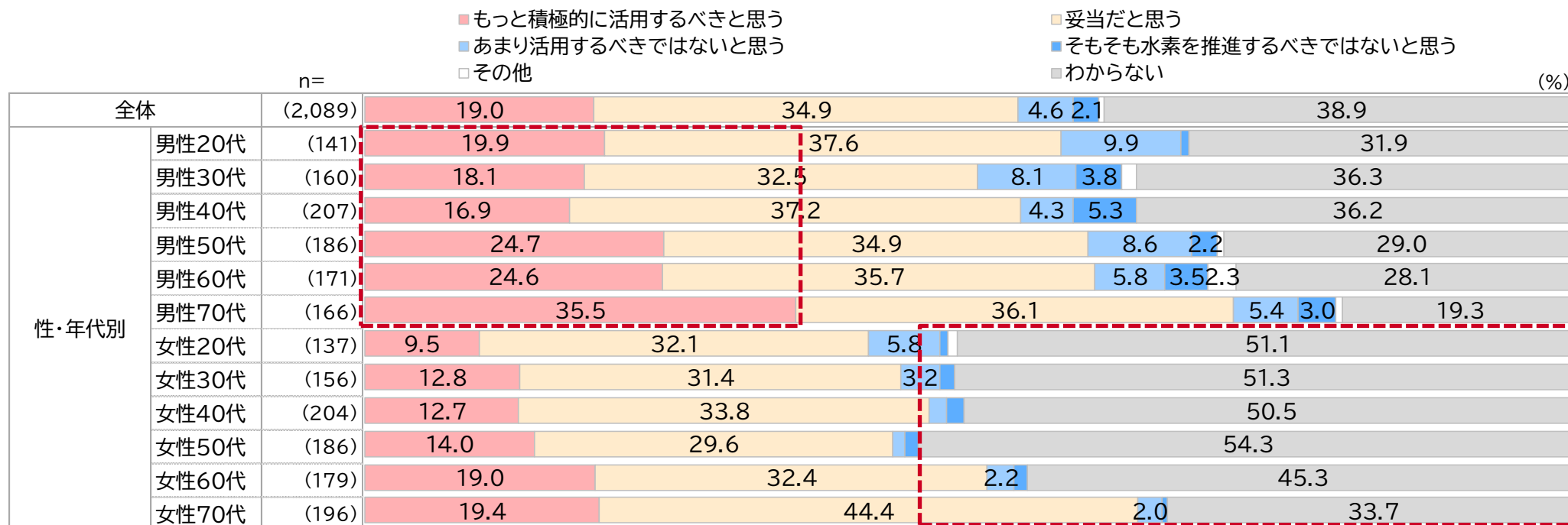
再生可能エネルギーの割合4～5割への賛否（日本のGX政策への関心度別）



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 「妥当だと思う」が35%で、「あまり活用するべきではないと思う」(5%)よりも「もっと積極的に活用するべきと思う」(19%)の方が割合が高い。なお、「そもそも水素を推進するべきではないと思う」との回答は2%と少なく、「わからない」との回答は全体の39%を占める。
- ◆ 性・年代別では、女性は男性に比べ「わからない」との回答割合が高く、男性は女性に比べ「もっと積極的に活用するべきと思う」との回答割合が高い。男性70代はもっと積極的に活用するべきが最も多く35.5%を占める。

脱炭素化に水素を活用することへの賛否(性・年代別)



2%未満のスコアレベルは非表示

# 再エネと原子力を脱炭素に最大限活用していく方針への賛否

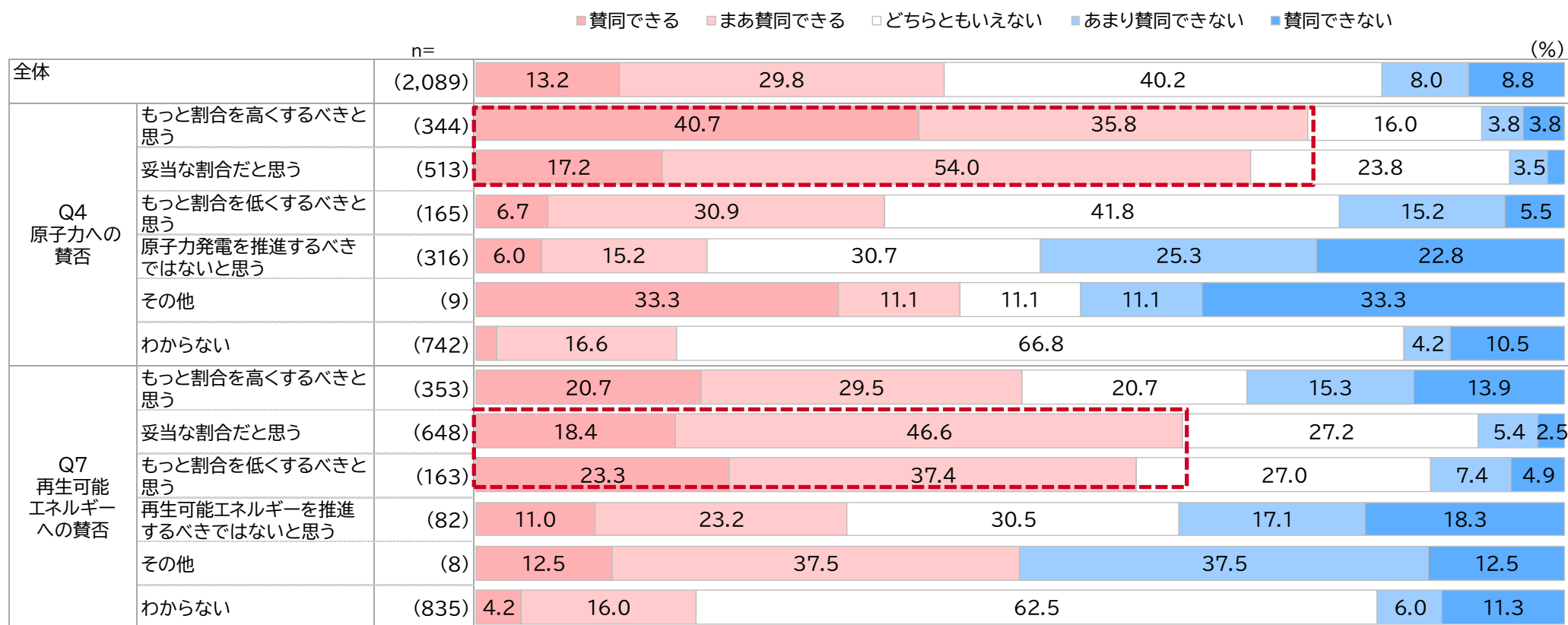
- ◆ 「賛同できる」が13%で、「まあ賛同できる」(30%)を合わせた賛同率は43%。一方、非賛同率は17%。
- ◆ 性・年代別では、男性は女性に比べ賛同率が高い。
- ◆ エリア別では、北海道・東北は賛同率が相対的にやや低めとなっている。
- ◆ 意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高くなるにつれて賛同率も高くなる傾向が窺える。

再エネと原子力を脱炭素に最大限活用していく方針への賛否(性・年代別、エリア別、意思決定プロセスの認識別)

|                      |         | n=      | 賛同できる    まあ賛同できる    どちらともいえない    あまり賛同できない    賛同できない (%) |      |  |      |      | 賛同計  | 非賛同計 |      |
|----------------------|---------|---------|----------------------------------------------------------|------|--|------|------|------|------|------|
| 全体                   |         | (2,089) | 13.2                                                     | 29.8 |  | 40.2 | 8.0  | 8.8  | 43.0 | 16.8 |
| 性・年代別                | 男性20代   | (141)   | 21.3                                                     | 36.9 |  | 33.3 | 0.7  | 7.8  | 58.2 | 8.5  |
|                      | 男性30代   | (160)   | 16.3                                                     | 35.0 |  | 38.1 | 4.4  | 6.3  | 51.3 | 10.6 |
|                      | 男性40代   | (207)   | 16.4                                                     | 32.9 |  | 34.8 | 6.3  | 9.7  | 49.3 | 15.9 |
|                      | 男性50代   | (186)   | 12.4                                                     | 33.9 |  | 40.9 | 5.9  | 7.0  | 46.2 | 12.9 |
|                      | 男性60代   | (171)   | 16.4                                                     | 33.3 |  | 28.1 | 12.9 | 9.4  | 49.7 | 22.2 |
|                      | 男性70代   | (166)   | 24.7                                                     | 31.9 |  | 21.7 | 10.8 | 10.8 | 56.6 | 21.7 |
|                      | 女性20代   | (137)   | 11.7                                                     | 29.9 |  | 40.1 | 5.1  | 13.1 | 41.6 | 18.2 |
|                      | 女性30代   | (156)   | 6.4                                                      | 25.0 |  | 52.6 | 5.8  | 10.3 | 31.4 | 16.0 |
|                      | 女性40代   | (204)   | 8.3                                                      | 25.5 |  | 47.1 | 10.8 | 8.3  | 33.8 | 19.1 |
|                      | 女性50代   | (186)   | 7.5                                                      | 24.7 |  | 53.2 | 7.5  | 7.0  | 32.3 | 14.5 |
|                      | 女性60代   | (179)   | 8.9                                                      | 24.6 |  | 47.5 | 8.9  | 10.1 | 33.5 | 19.0 |
|                      | 女性70代   | (196)   | 10.2                                                     | 26.5 |  | 42.3 | 14.3 | 6.6  | 36.7 | 20.9 |
| エリア別                 | 北海道・東北  | (232)   | 12.5                                                     | 20.7 |  | 51.3 | 8.6  | 6.9  | 33.2 | 15.5 |
|                      | 関東      | (732)   | 12.2                                                     | 33.3 |  | 36.2 | 8.5  | 9.8  | 45.5 | 18.3 |
|                      | 中部      | (377)   | 13.3                                                     | 28.9 |  | 36.9 | 10.9 | 10.1 | 42.2 | 21.0 |
|                      | 近畿      | (337)   | 15.4                                                     | 31.2 |  | 39.8 | 6.5  | 7.1  | 46.6 | 13.6 |
|                      | 中国・四国   | (181)   | 16.0                                                     | 29.8 |  | 41.4 | 3.9  | 8.8  | 45.9 | 12.7 |
|                      | 九州      | (230)   | 11.3                                                     | 27.4 |  | 47.0 | 7.0  | 7.4  | 38.7 | 14.3 |
| 意思決定<br>プロセスの<br>認識別 | いずれか認識  | (127)   | 36.2                                                     | 40.2 |  | 9.4  | 4.7  | 9.4  | 76.4 | 14.2 |
|                      | いずれか認知  | (425)   | 16.9                                                     | 39.3 |  | 30.4 | 7.8  | 5.6  | 56.2 | 13.4 |
|                      | いずれも非認知 | (1,537) | 10.2                                                     | 26.4 |  | 45.5 | 8.4  | 9.6  | 36.6 | 18.0 |

- ◆ 両立へ賛同を示している層は、原子力推進(高くするべき+妥当)、再エネについては現状維持・反対(妥当+低くするべき)の傾向が見られる。

再エネと原子力を脱炭素に最大限活用していく方針への賛否(日本のGX政策への関心度別)



2%未満のスコアラベルは非表示

- ◆ 直近の政府のエネルギー施策への賛同率について、全体傾向では、『電気・ガス料金の負担軽減策(25年1～3月)』が68%、『ガソリン補助金の延長(24年12月以降段階的に縮小)』が60%、『ガソリン税の暫定税率廃止』が61%と、いずれも非賛同率(10%前後)を大きく上回る。
- ◆ 性・年代別では、女性70代で『電気・ガス料金の負担軽減策(25年1～3月)』、男性50～70代で『ガソリン税の暫定税率廃止』の賛同率がそれぞれ高い。

電気・ガス料金の負担軽減策  
(25年1～3月)

|       |       | n=      | 賛同する<br>□ どちらともいえない<br>■ 賛同しない (%) |      |      |     | そう<br>思う<br>計 | そう<br>思<br>わ<br>ない<br>計 |
|-------|-------|---------|------------------------------------|------|------|-----|---------------|-------------------------|
| 全体    |       | (2,089) | 40.9                               | 27.2 | 23.8 | 7.1 | 68.1          | 8.0                     |
| 性・年代別 | 男性20代 | (141)   | 36.9                               | 23.4 | 28.4 | 7.1 | 60.3          | 11.3                    |
|       | 男性30代 | (160)   | 36.3                               | 24.4 | 26.9 | 6.3 | 60.6          | 12.5                    |
|       | 男性40代 | (207)   | 34.8                               | 29.5 | 22.2 | 7.7 | 64.3          | 13.5                    |
|       | 男性50代 | (186)   | 41.4                               | 22.0 | 25.8 | 5.4 | 63.4          | 10.8                    |
|       | 男性60代 | (171)   | 42.7                               | 26.9 | 21.6 | 6.4 | 69.6          | 8.8                     |
|       | 男性70代 | (166)   | 44.0                               | 31.9 | 16.3 |     | 75.9          | 7.8                     |
|       | 女性20代 | (137)   | 35.0                               | 31.4 | 29.2 |     | 66.4          | 4.4                     |
|       | 女性30代 | (156)   | 41.0                               | 22.4 | 30.1 |     | 63.5          | 6.4                     |
|       | 女性40代 | (204)   | 40.7                               | 29.9 | 21.1 | 5.9 | 70.6          | 8.3                     |
|       | 女性50代 | (186)   | 40.9                               | 25.3 | 26.9 |     | 66.1          | 7.0                     |
|       | 女性60代 | (179)   | 46.4                               | 24.6 | 26.3 |     | 70.9          | 2.8                     |
|       | 女性70代 | (196)   | 48.5                               | 33.7 | 15.3 |     | 82.1          | 2.6                     |

ガソリン補助金の延長  
(24年12月以降段階的に縮小)

|       |       | n=      | 賛同する<br>□ どちらともいえない<br>■ 賛同しない (%) |      |      |      | そう<br>思う<br>計 | そう<br>思<br>わ<br>ない<br>計 |
|-------|-------|---------|------------------------------------|------|------|------|---------------|-------------------------|
| 全体    |       | (2,089) | 35.0                               | 24.7 | 26.6 | 6.7  | 59.8          | 13.6                    |
| 性・年代別 | 男性20代 | (141)   | 37.6                               | 19.9 | 27.7 | 5.7  | 57.4          | 14.9                    |
|       | 男性30代 | (160)   | 30.0                               | 23.8 | 28.8 | 6.3  | 53.8          | 17.5                    |
|       | 男性40代 | (207)   | 26.6                               | 24.2 | 29.0 | 9.2  | 50.7          | 20.3                    |
|       | 男性50代 | (186)   | 35.5                               | 19.9 | 26.3 | 7.5  | 55.4          | 18.3                    |
|       | 男性60代 | (171)   | 33.3                               | 26.9 | 18.7 | 10.5 | 60.2          | 21.1                    |
|       | 男性70代 | (166)   | 34.3                               | 25.9 | 26.5 | 6.6  | 60.2          | 13.3                    |
|       | 女性20代 | (137)   | 38.0                               | 24.8 | 33.6 |      | 62.8          | 3.6                     |
|       | 女性30代 | (156)   | 38.5                               | 19.2 | 30.1 | 8.3  | 57.7          | 12.2                    |
|       | 女性40代 | (204)   | 41.2                               | 25.5 | 23.0 | 6.9  | 66.7          | 10.3                    |
|       | 女性50代 | (186)   | 32.3                               | 28.5 | 29.0 | 5.9  | 60.8          | 10.2                    |
|       | 女性60代 | (179)   | 36.9                               | 25.1 | 29.1 | 6.1  | 62.0          | 8.9                     |
|       | 女性70代 | (196)   | 37.8                               | 31.1 | 20.4 | 8.2  | 68.9          | 10.7                    |

ガソリン税の暫定税率廃止

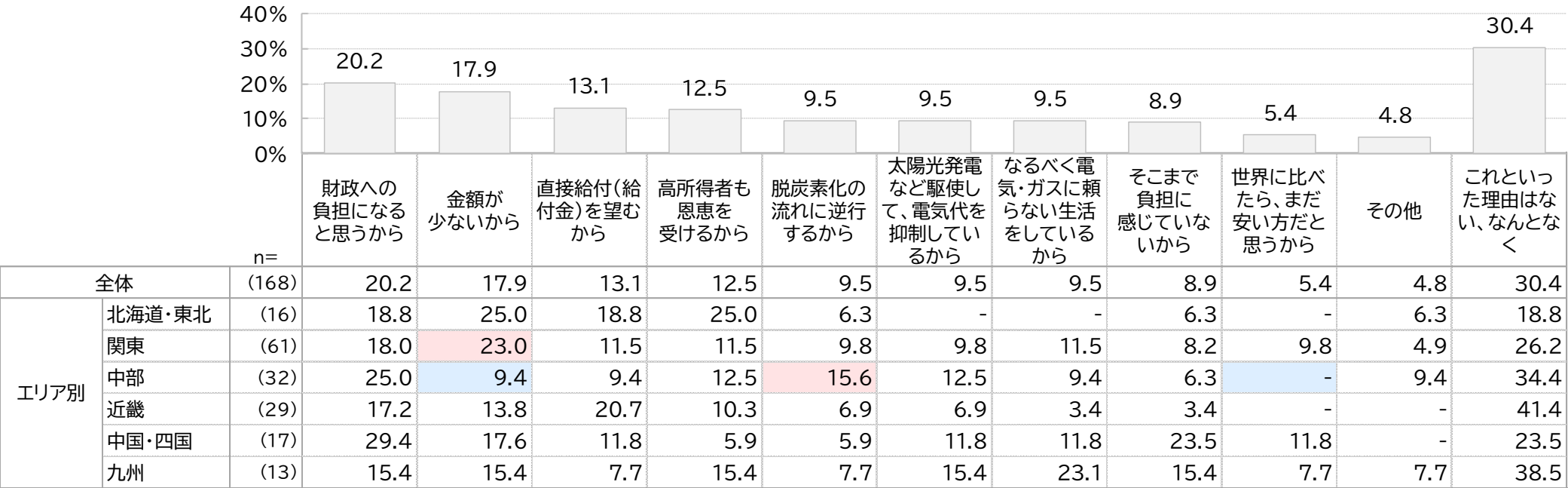
|       |       | n=      | 賛同する<br>□ どちらともいえない<br>■ 賛同しない (%) |      |      |     | そう<br>思う<br>計 | そう<br>思<br>わ<br>ない<br>計 |
|-------|-------|---------|------------------------------------|------|------|-----|---------------|-------------------------|
| 全体    |       | (2,089) | 42.4                               | 18.6 | 30.0 | 5.4 | 60.9          | 9.1                     |
| 性・年代別 | 男性20代 | (141)   | 46.8                               | 17.0 | 29.8 |     | 63.8          | 6.4                     |
|       | 男性30代 | (160)   | 38.8                               | 20.0 | 29.4 | 5.6 | 58.8          | 11.9                    |
|       | 男性40代 | (207)   | 44.9                               | 18.8 | 27.5 | 6.3 | 63.8          | 8.7                     |
|       | 男性50代 | (186)   | 54.8                               | 16.1 | 21.5 |     | 71.0          | 7.5                     |
|       | 男性60代 | (171)   | 57.3                               | 16.4 | 17.5 |     | 73.7          | 8.8                     |
|       | 男性70代 | (166)   | 56.0                               | 18.1 | 19.9 |     | 74.1          | 6.0                     |
|       | 女性20代 | (137)   | 34.3                               | 21.9 | 36.5 |     | 56.2          | 7.3                     |
|       | 女性30代 | (156)   | 29.5                               | 19.9 | 35.9 | 9.0 | 49.4          | 14.7                    |
|       | 女性40代 | (204)   | 39.7                               | 16.2 | 33.3 | 6.9 | 55.9          | 10.8                    |
|       | 女性50代 | (186)   | 33.3                               | 17.2 | 40.9 | 5.9 | 50.5          | 8.6                     |
|       | 女性60代 | (179)   | 38.0                               | 20.7 | 31.8 | 6.1 | 58.7          | 9.5                     |
|       | 女性70代 | (196)   | 34.2                               | 21.4 | 35.7 | 6.1 | 55.6          | 8.7                     |

5%未満のスコアは非表示

## ガソリン税の暫定税率廃止

- ◆ 全体傾向 (n=168) では、政府の『電気・ガス料金の負担軽減策』に賛同しない理由は、「財政への負担になると思うから」が20%で最も高く、次いで「金額が少ないから」(18%)、「直接給付(給付金)を望むから」「高所得者も恩恵を受けるから」(各13%)が1割台で続く。なお、「これといった理由はない、なんとなく」との回答が全体の30%を占める。
- ◆ エリア別では、関東で「金額が少ない」、中部で「脱炭素化の流れに逆行する」との理由がそれぞれやや高め。

政府の「電気・ガス料金の負担軽減策」に賛同しない理由(エリア別)

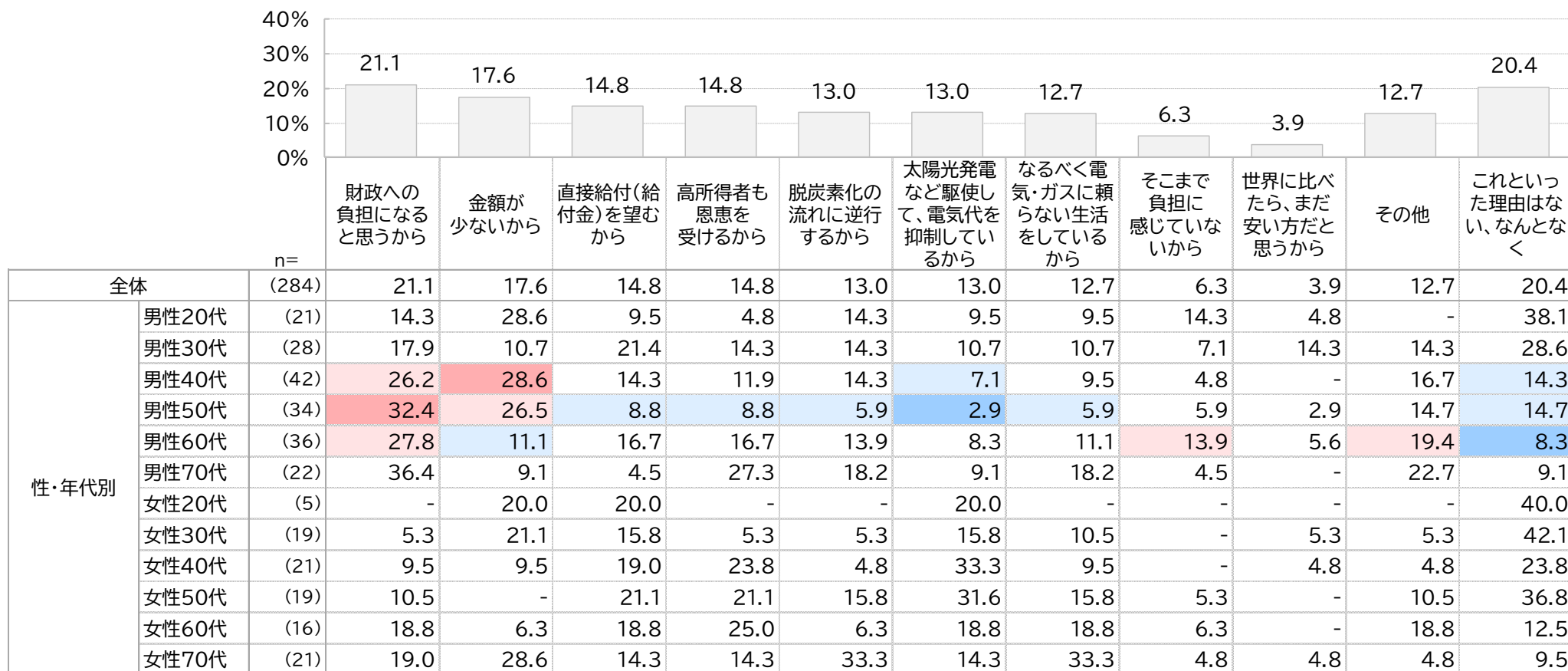


※全体スコアの降順にソート

# 政府の「ガソリン補助金の延長」に賛同しない理由

- ◆ 全体傾向 (n=284) では、「財政への負担になると思うから」が21%で最も高く、次いで「金額が少ないから」(18%)、「直接給付(給付金)を望むから」「車/バイクを利用している一部の人が恩恵を受ける内容だから」(各15%)が続く。なお、「これといった理由はない、なんとなく」との回答が全体の20%を占める。
- ◆ 性・年代別では、男性40代は「金額が少ない」、男性50代は「財政への負担になると思う」との理由がそれぞれ高い。

政府の「ガソリン補助金の延長」に賛同しない理由(性・年代別)

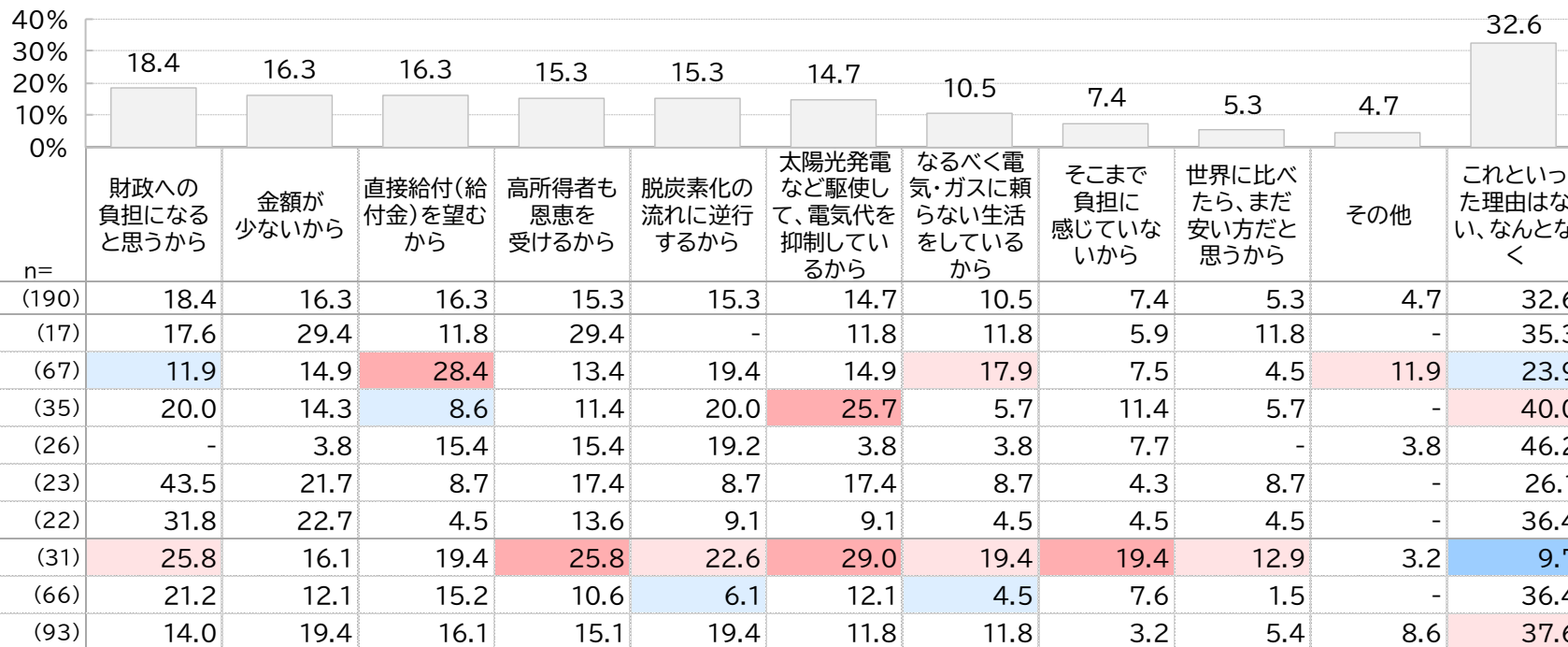


※全体スコアの降順にソート

# 政府の「ガソリン税の暫定税率廃止」に賛同しない理由

- ◆ 全体傾向 (n=190) では、政府の『ガソリン税の暫定税率廃止』に賛同しない理由は、「金額が少ないから」(18%)、「直接給付(給付金)を望むから」「車/バイクを利用している一部の人が恩恵を受ける内容だから」(各16%)、「高所得者も恩恵を受けるから」「普段、車/バイクに乗らないから」「財政への負担になると思うから」(各15%)が上位に挙がる。なお、「これといった理由はない、なんとなく」との回答が全体の33%を占める。
- ◆ エリア別では、関東で「車/バイクを利用している一部の人が恩恵を受ける内容だから」、中部で「財政への負担になると思う」との理由がそれぞれ高い。政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層は「高所得者も恩恵を受ける」「財政への負担になると思う」「そこまで負担に感じていない」との理由が高い。

政府の「ガソリン税の暫定税率廃止」に賛同しない理由(性・年代別)



※全体スコアの降順にソート

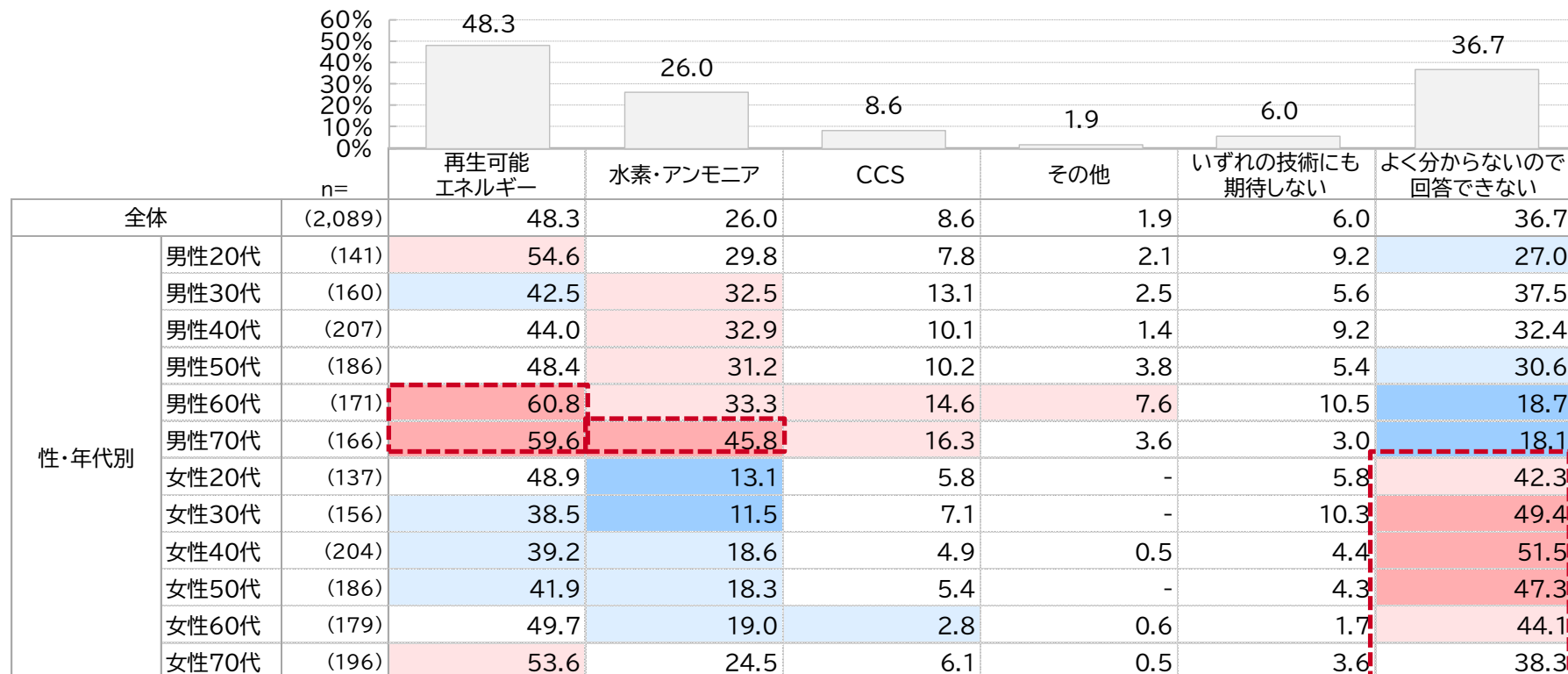
1.国民の基本認識・政府への信頼度

2. エネルギー政策の国民の受け止め

**3. 国民のエネルギーに対する意識・認知度**

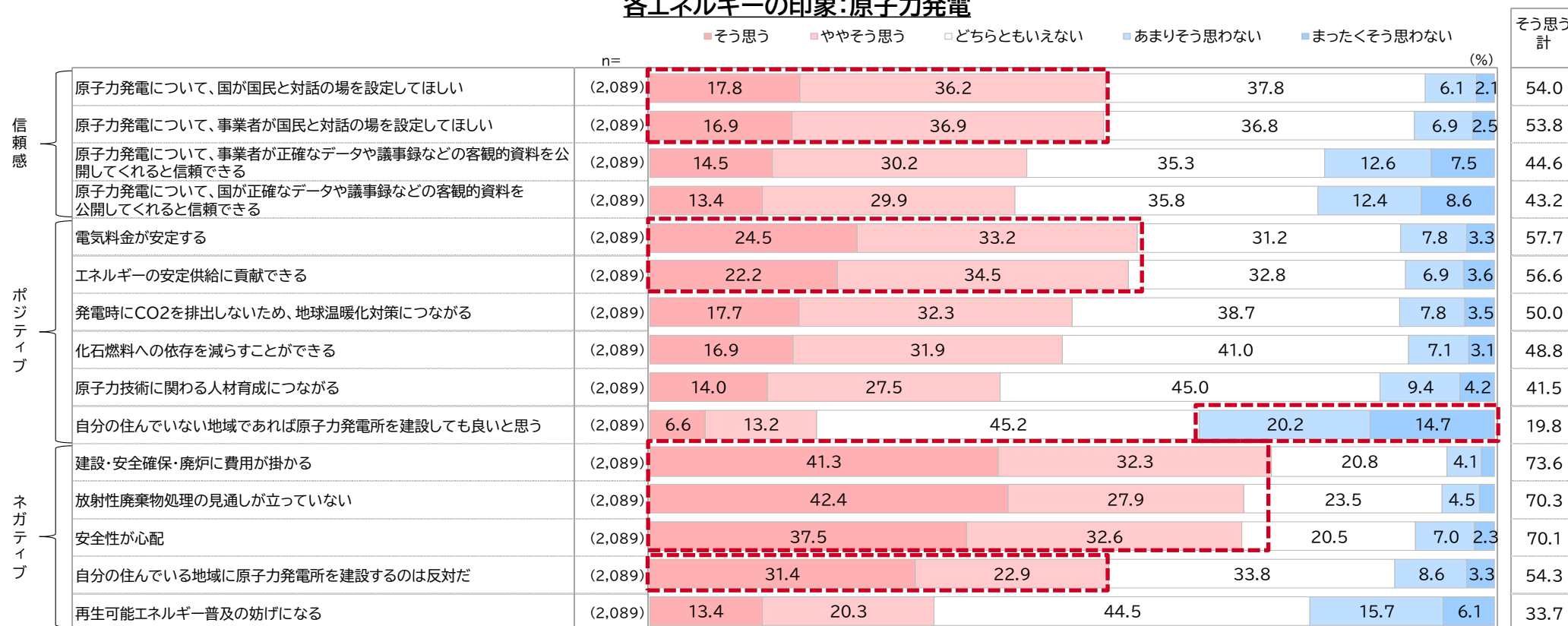
- ◆ 第7次エネルギー基本計画で示された複数シナリオにおける、進展が期待されるエネルギー技術別にみると、「再生可能エネルギー」が48%で最も高く、次いで「水素・アンモニア」(26%)、「CCS」(9%)が続く。  
なお、「いずれの技術にも期待しない」との回答は全体の6%と低く、「よく分からないので回答できない」との回答は全体の37%を占める。
- ◆ 性・年代別では、男性60～70代で「再生可能エネルギー」への期待度が高く、男性70代は「水素・アンモニア」も高い。  
一方、女性は「よく分からない」との回答割合が高い。

エネルギーの技術進展に関して期待する技術(性・年代別)



- ◆ 全体傾向では、『建設・安全確保・廃炉に費用が掛かる』(74%)、『放射性廃棄物処理の見通しが立っていない』『安全性が心配』(各70%)が7割台で上位に挙がり、次いで『電気料金が安定する』(58%)、『エネルギーの安定供給に貢献できる』(57%)、『自分の住んでいる地域に原子力発電所を建設するのは反対だ』『原子力発電について、国が国民と対話の場を設定してほしい』『原子力発電について、事業者が国民と対話の場を設定してほしい』(各54%)などが5割台で続く。一方、『自分の住んでいない地域であれば原子力発電所を建設しても良いと思う』に関しては、「そう思う」よりも「そう思わない」の方が高い。

各エネルギーの印象:原子力発電



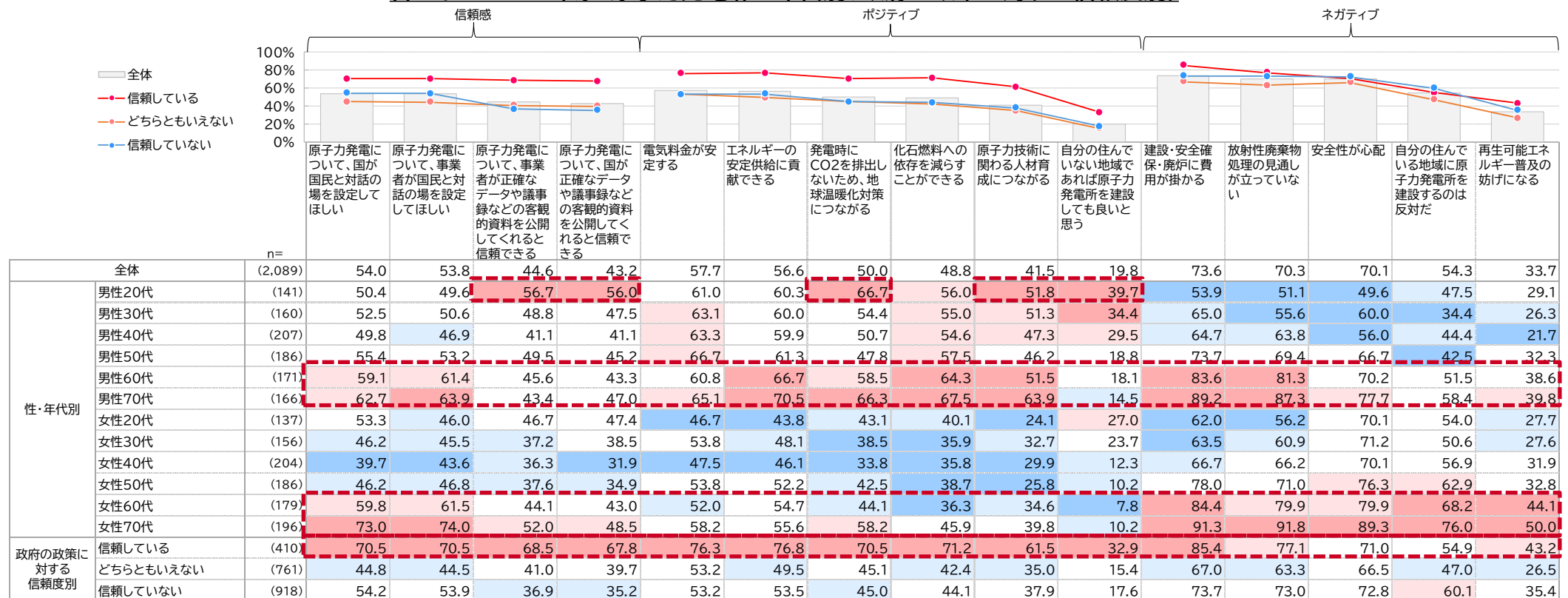
2%未満のスコアは非表示

※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

# 各エネルギーの印象(1)原子力発電

- ◆ 性・年代別では、男女ともに年代が高い層で「建設・安全確保・廃炉に費用が掛かる」「放射性廃棄物処理の見通しが立っていない」などスコアの低い内容が目立つ。
- ◆ また、男性20代も「発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる」「原子力発電について、事業者が正確なデータや議事録などの客観的資料を公開してくれると信頼できる」「原子力発電について、国が正確なデータや議事録などの客観的資料を公開してくれると信頼できる」などが高い。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層はスコアが全般的に高い。

各エネルギーの印象:原子力発電(性・年代別、政府の政策に対する信頼度別)



※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

- ◆ 全体傾向では、『発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる』が61%で最も高く、次いで『エネルギーの自給率向上に貢献できる』(57%)、『自家発電は電気料金の削減に効果的だと思う』『自然環境の破壊によって土砂災害が発生する恐れがある』(各54%)、『化石燃料への依存を減らすことができる』(52%)が5割台で続く。
- ◆ 一方、『自分の住んでいる地域に太陽光発電所を建設するのは反対だ』『自分の住んでいない地域であれば太陽光発電所を建設しても良いと思う』に関しては、「そう思う」よりも「そう思わない」の方が高い。

各エネルギーの印象:太陽光発電

|       |                                                | n=      | ■ そう思う   ■ ややそう思う   □ どちらともいえない   ■ あまりそう思わない   ■ まったくそう思わない |      |  |      |      | (%) | そう思う計 |
|-------|------------------------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------|------|--|------|------|-----|-------|
| 信頼感   | 太陽光発電について、事業者が国民と対話の場を設定してほしい                  | (2,089) | 16.6                                                         | 32.0 |  | 40.0 | 8.1  | 3.3 | 48.6  |
|       | 太陽光発電について、国が国民と対話の場を設定してほしい                    | (2,089) | 16.1                                                         | 31.6 |  | 40.9 | 8.5  | 2.8 | 47.8  |
|       | 太陽光発電について、国が正確なデータや議事録などの客観的資料を公開してくれると信頼できる   | (2,089) | 13.9                                                         | 33.2 |  | 36.4 | 10.6 | 5.8 | 47.2  |
|       | 太陽光発電について、事業者が正確なデータや議事録などの客観的資料を公開してくれると信頼できる | (2,089) | 15.4                                                         | 30.6 |  | 38.3 | 10.3 | 5.4 | 46.0  |
| ポジティブ | 発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる                   | (2,089) | 22.3                                                         | 38.6 |  | 29.3 | 6.3  | 3.6 | 60.8  |
|       | エネルギーの自給率向上に貢献できる                              | (2,089) | 19.0                                                         | 38.0 |  | 31.0 | 8.4  | 3.7 | 56.9  |
|       | 自家発電は電気料金の削減に効果的だと思う                           | (2,089) | 17.3                                                         | 37.1 |  | 33.9 | 8.5  | 3.2 | 54.4  |
|       | 化石燃料への依存を減らすことができる                             | (2,089) | 16.7                                                         | 34.8 |  | 36.5 | 8.1  | 3.8 | 51.6  |
|       | 自分の家に太陽光パネルを設置することに抵抗はない                       | (2,089) | 19.7                                                         | 28.3 |  | 31.2 | 12.4 | 8.4 | 48.1  |
|       | 新たな雇用につながる                                     | (2,089) | 8.7                                                          | 23.6 |  | 47.1 | 15.4 | 5.3 | 32.3  |
|       | 自分の住んでいない地域であれば太陽光発電所を建設しても良いと思う               | (2,089) | 5.9                                                          | 15.2 |  | 54.7 | 15.6 | 8.6 | 21.1  |
| ネガティブ | 自然環境の破壊によって土砂災害が発生する恐れがある                      | (2,089) | 25.6                                                         | 28.1 |  | 33.7 | 9.5  | 3.1 | 53.6  |
|       | 自然環境の破壊によって生態系へ悪影響がある                          | (2,089) | 22.1                                                         | 27.8 |  | 35.8 | 11.0 | 3.4 | 49.9  |
|       | 電気料金が上がる恐れがある                                  | (2,089) | 17.4                                                         | 27.0 |  | 42.7 | 10.5 | 2.4 | 44.4  |
|       | 自分の住んでいる地域に太陽光発電所を建設するのは反対だ                    | (2,089) | 11.6                                                         | 14.9 |  | 42.6 | 23.5 | 7.4 | 26.5  |

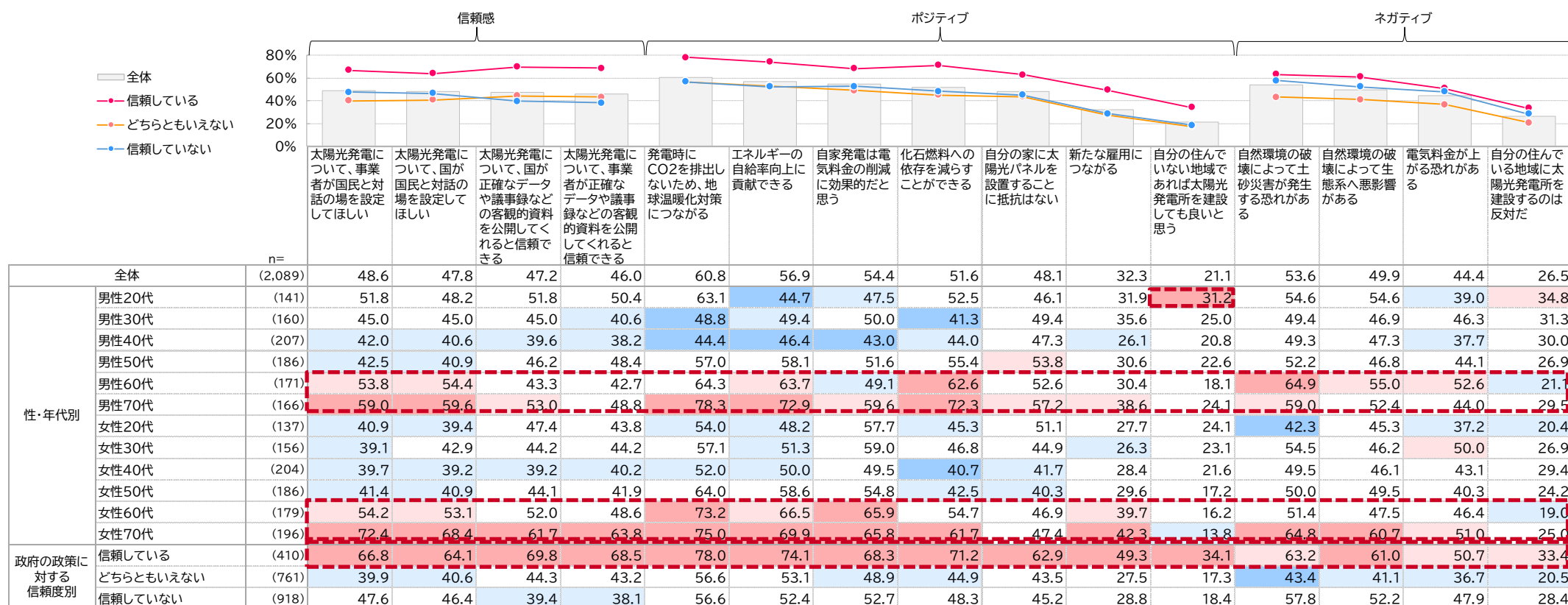
2%未満のスコアラベルは非表示

※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

◆ 性・年代別では、男女ともに年代が高い層で「発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる」「エネルギーの自給率向上に貢献できる」などスコアの高い内容が目立つ。男性20代は「自分の住んでいない地域であれば太陽光発電所を建設しても良いと思う」が高い。

◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層はスコアが全般的に高い。

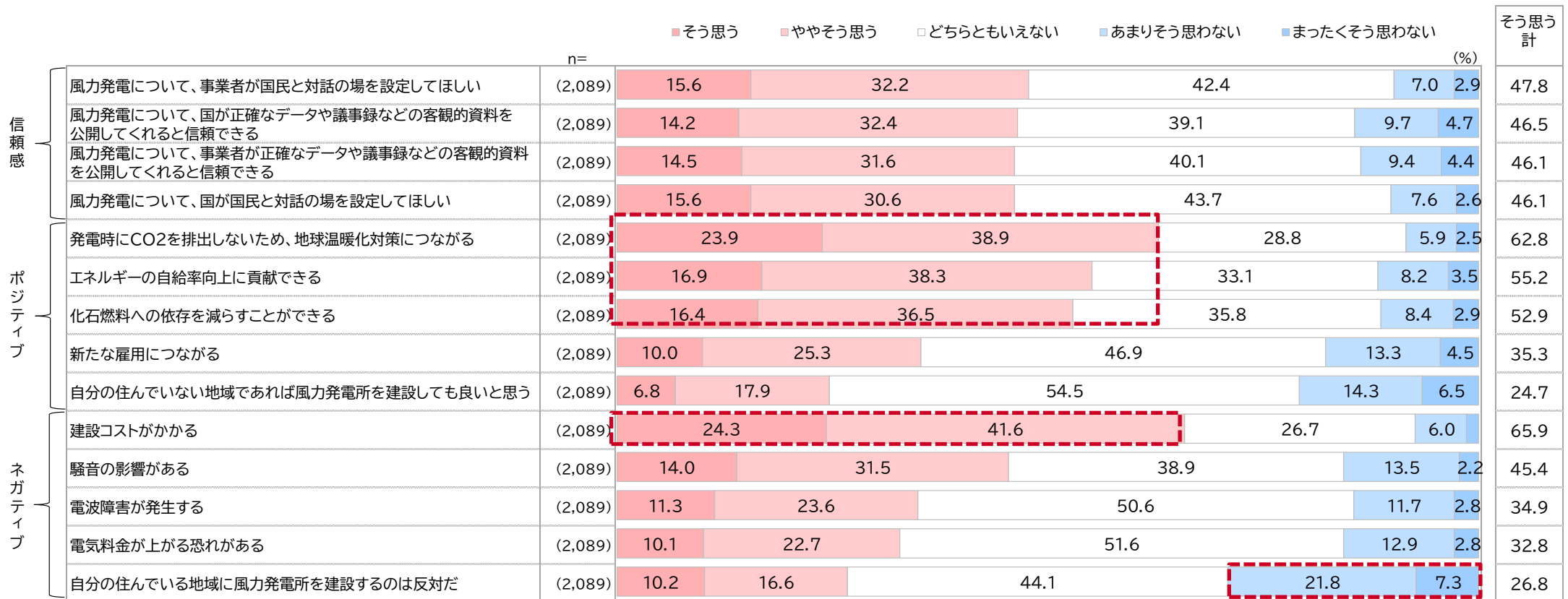
各エネルギーの印象:太陽光発電(性・年代別、政府の政策に対する信頼度別)



※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

- ◆ 全体傾向では、『建設コストがかかる』(66%)、『発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる』(63%)が6割台で上位に挙がり、次いで『エネルギーの自給率向上に貢献できる』(55%)、『化石燃料への依存を減らすことができる』(53%)が5割台で続く。
- ◆ 一方、『自分の住んでいる地域に風力発電所を建設するのは反対だ』に関しては、「そう思う」よりも「そう思わない」の方が高い。

各エネルギーの印象:風力発電

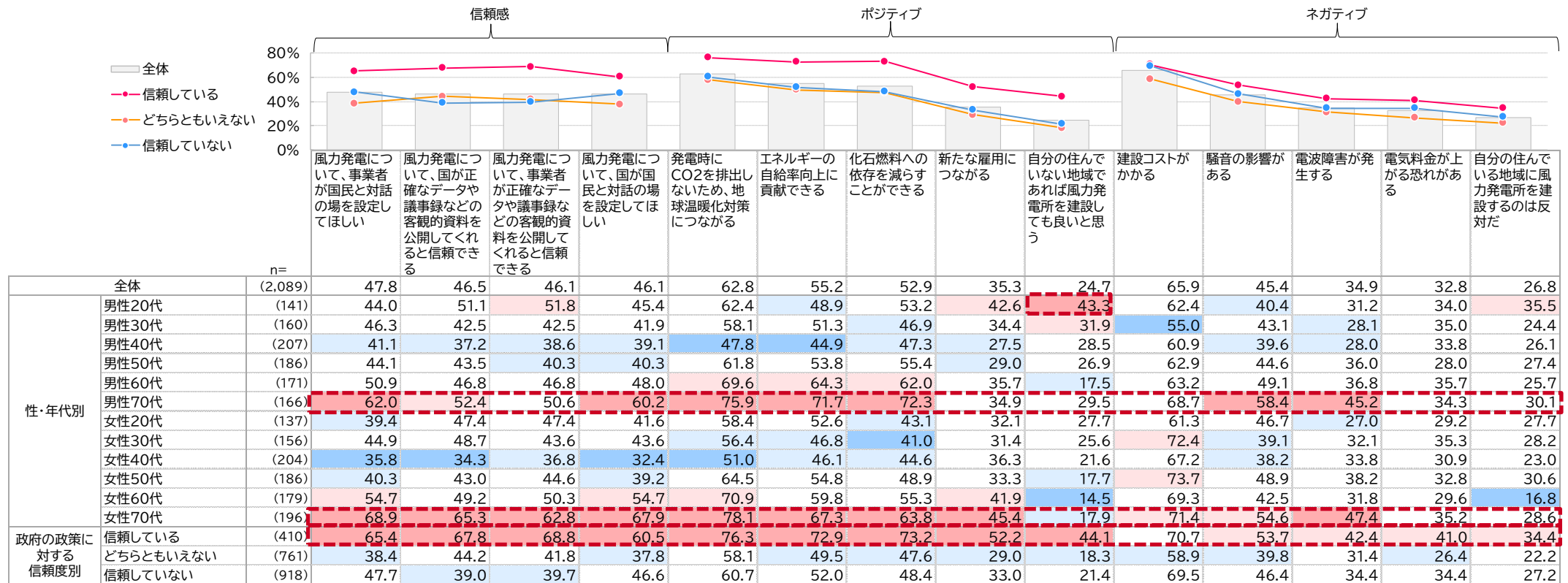


2%未満のスコアラベルは非表示

※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

- ◆ 性・年代別では、男女70代で「発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる」「エネルギーの自給率向上に貢献できる」「化石燃料への依存を減らすことができる」などスコアの高い内容が目立つ。男性20代は「自分の住んでいない地域であれば風力発電所を建設しても良いと思う」が高い。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層はスコアが全般的に高い。

各エネルギーの印象:風力発電(性・年代別、政府の政策に対する信頼度別)

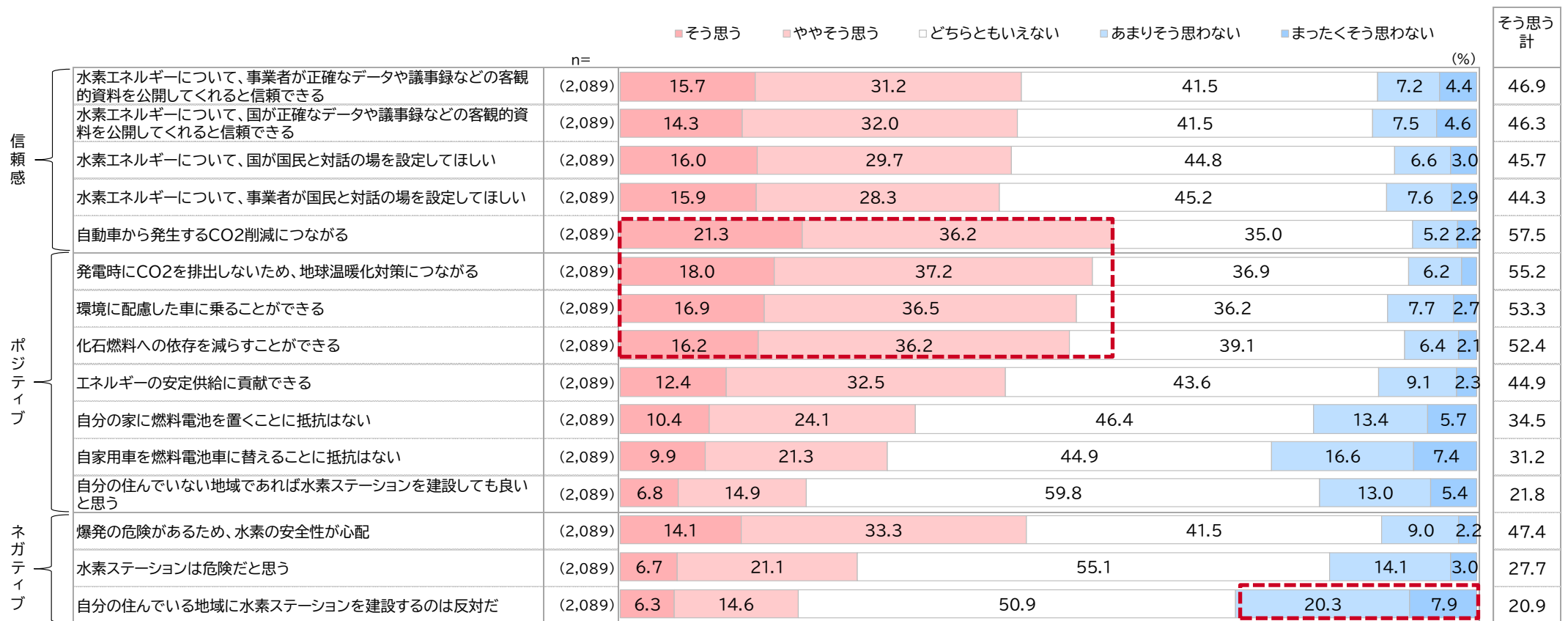


※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

# 各エネルギーの印象(4)水素エネルギー

- ◆ 全体傾向では、『自動車から発生するCO2削減につながる』(58%)、『発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる』(55%)、『環境に配慮した車に乗ることができる』(53%)、『化石燃料への依存を減らすことができる』(52%)が5割台で上位に挙がる。
- ◆ 一方、『自分の住んでいる地域に水素ステーションを建設するのは反対だ』に関しては、「そう思う」よりも「そう思わない」の方が高い。

各エネルギーの印象:水素エネルギー



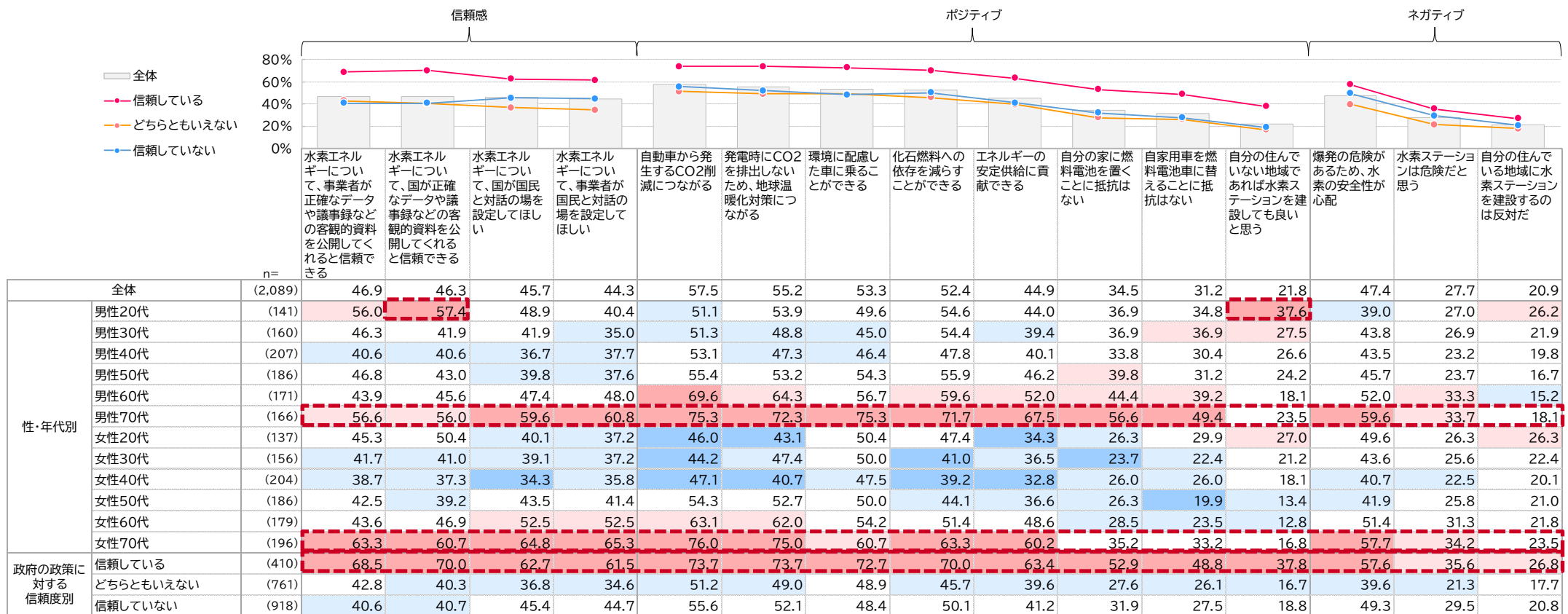
2%未満のスコアラベルは非表示

※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

# 各エネルギーの印象(4)水素エネルギー

- ◆ 性・年代別では、男女70代で「自動車から発生するCO2削減につながる」「発電時にCO2を排出しないため、地球温暖化対策につながる」「化石燃料への依存を減らすことができる」などスコアの高い内容が目立つ。
- ◆ 男性20代は「自分の住んでいない地域であれば風力発電所を建設しても良いと思う」「水素エネルギーについて、国が正確なデータや議事録などの客観的資料を公開してくれると信頼できる」が高い。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層はスコアが全般的に高い。

各エネルギーの印象:水素エネルギー(性・年代別、政府の政策に対する信頼度別)

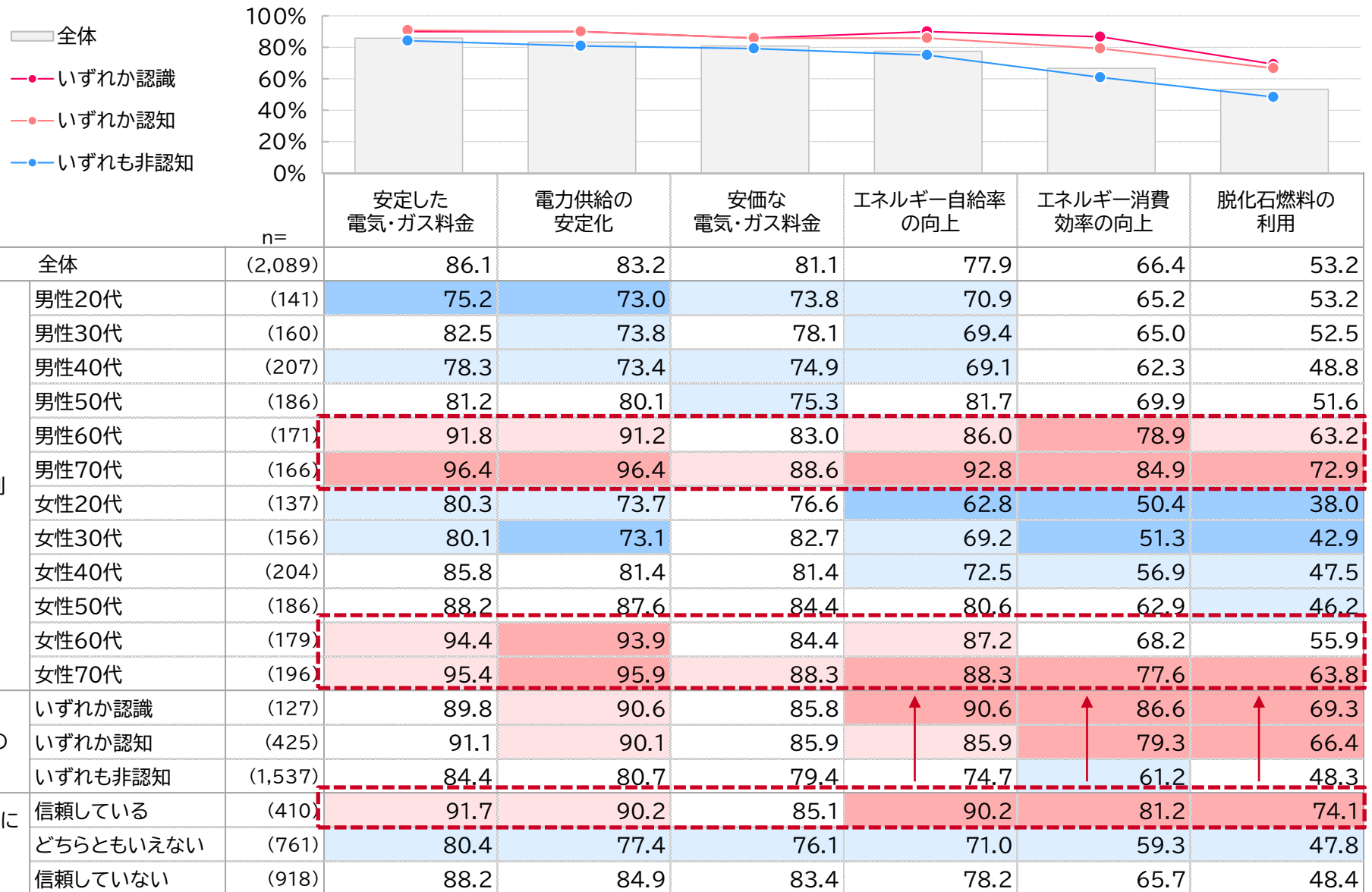


※設問の要素を「信頼感」「ポジティブな印象」「ネガティブな印象」に分類したうえで「そう思う計」の降順にソート

- ◆ 『安定した電気・ガス料金』(86%)、『電力供給の安定化』(83%)、『安価な電気・ガス料金』(81%)が8割台で上位に挙がる。一方、『脱化石燃料の利用』(53%)の重要度が最も低い。
- ◆ 性・年代別では、男女ともに年代が高い層で「電力供給の安定化」「エネルギー自給率の向上」「エネルギー消費効率の向上」など、全般的に重要度が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほど「エネルギー自給率の向上」「エネルギー消費効率の向上」「脱化石燃料の利用」の重要度が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層は特に「エネルギー自給率の向上」「エネルギー消費効率の向上」「脱化石燃料の利用」の重要度が高い。

図表は次ページ

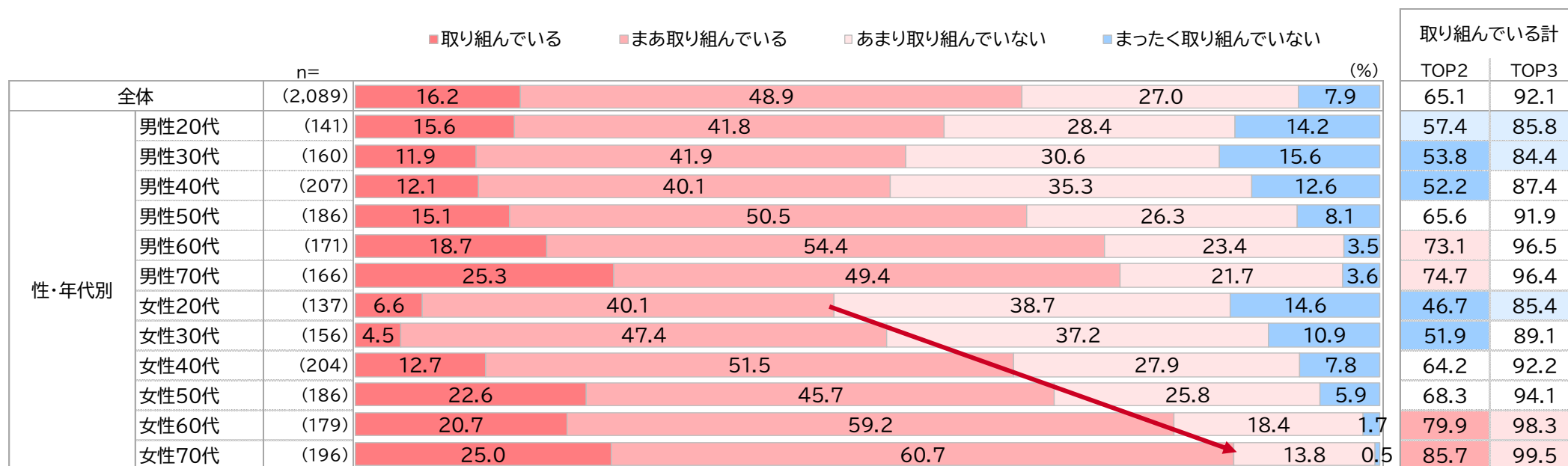
各エネルギー政策の重要度（性・年代別、意思決定プロセスの認識別、政府の政策に対する信頼度別）



※全体スコアの降順にソート

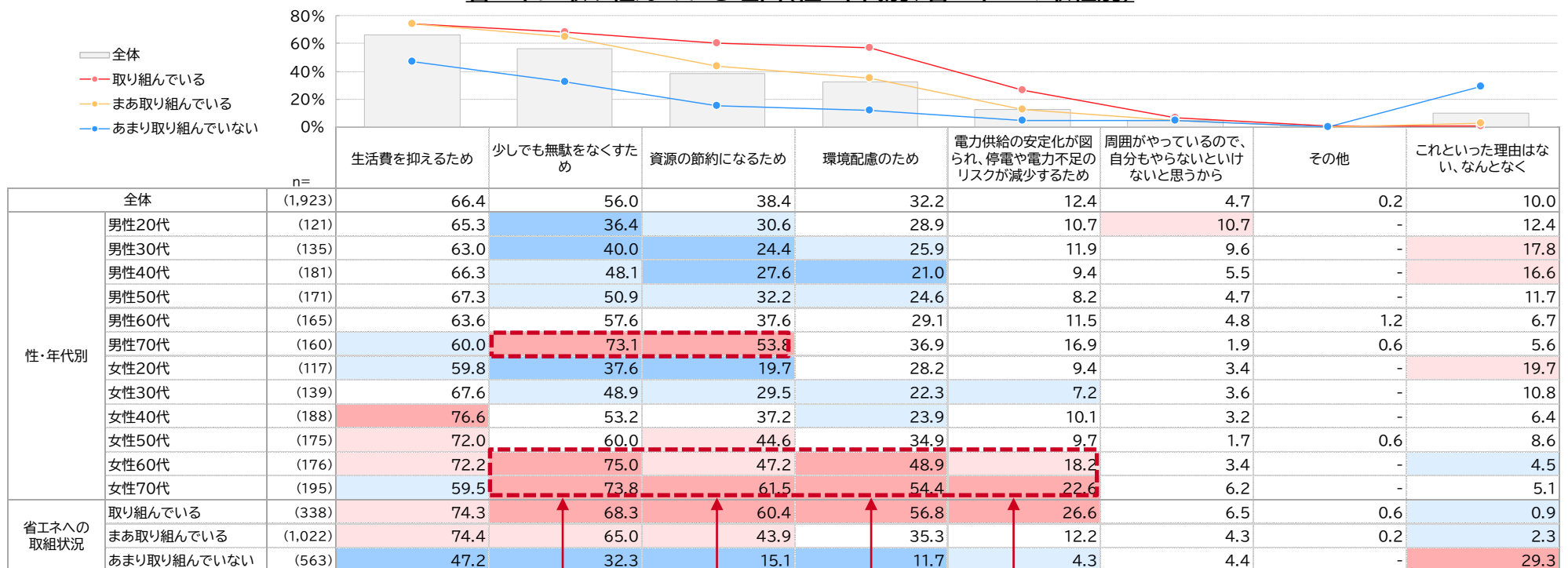
- ◆ 全体傾向では、「取り組んでいる」が16%で、「まあ取り組んでいる」(49%)を合わせたTOP2計は65%、さらに「あまり取り組んでいない」(27%)を合わせたTOP3計は92%にのぼる。
- ◆ 性・年代別では、女性は年代が高い層ほど省エネの取り組み率が高い傾向が窺える。

省エネの取り組み状況(性・年代別)



- ◆ 全体傾向(n=1,923)では、「生活費を抑えるため」が66%で最も高く、次いで「少しでも無駄をなくすため」(56%)、「資源の節約になるため」(38%)、「環境配慮のため」(32%)が続く。なお、「これといった理由はない、なんとなく」との回答が全体の10%を占める。
- ◆ 性・年代別では、男女ともに年代が高い層で「無駄をなくすため」「資源の節約」との理由が高く、また、女性では「環境配慮」などの理由も目立つ。
- ◆ 省エネへの取組別では、取り組み率が高い層ほど「少しでも無駄をなくす」「資源の節約になる」「環境配慮」など、明確な理由を持って省エネに取り組んでいることがわかる。

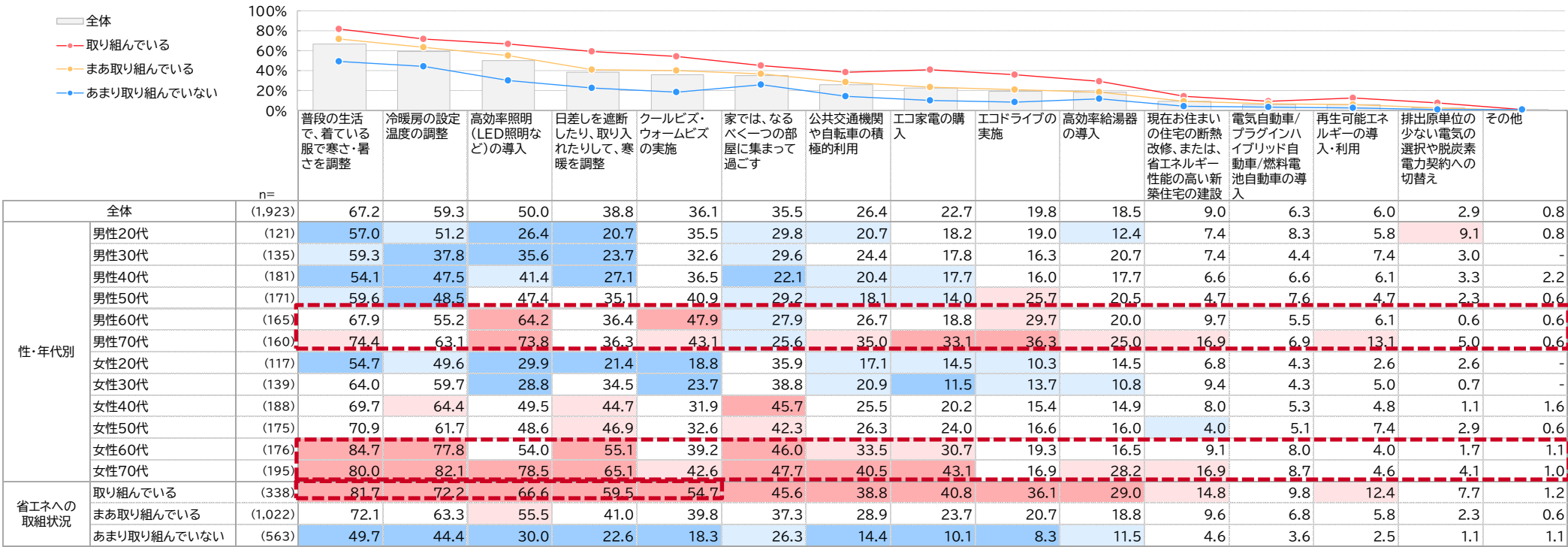
省エネに取り組んでいる理由(性・年代別、省エネへの取組別)



※全体スコアの降順にソート

- ◆ 全体傾向 (n=1,923) では、「普段の生活で、着ている服で寒さ・暑さを調整」が67%で最も高く、次いで「冷暖房の設定温度の調整」(59%)、「高効率照明(LED照明など)の導入」(50%)、「日差しを遮断したり、取り入れたりして、寒暖を調整」(39%)、「クールビズ・ウォームビズの実施」(家では、なるべく一つの部屋に集まって過ごす)(各36%)が続く。
- ◆ 性・年代別では、男女間での差はみられるが、年代が高い層で「高効率照明の導入」「エコ家電の購入」など、省エネの取り組み率が高い傾向が窺える。
- ◆ 省エネに取り組んでいる層は「普段の生活で、着ている服で寒さ・暑さを調整」「冷暖房の設定温度の調整」「高効率照明の導入」「日差しを遮断したり、取り入れたりして、寒暖を調整」「クールビズ・ウォームビズの実施」の取組率が5割超。

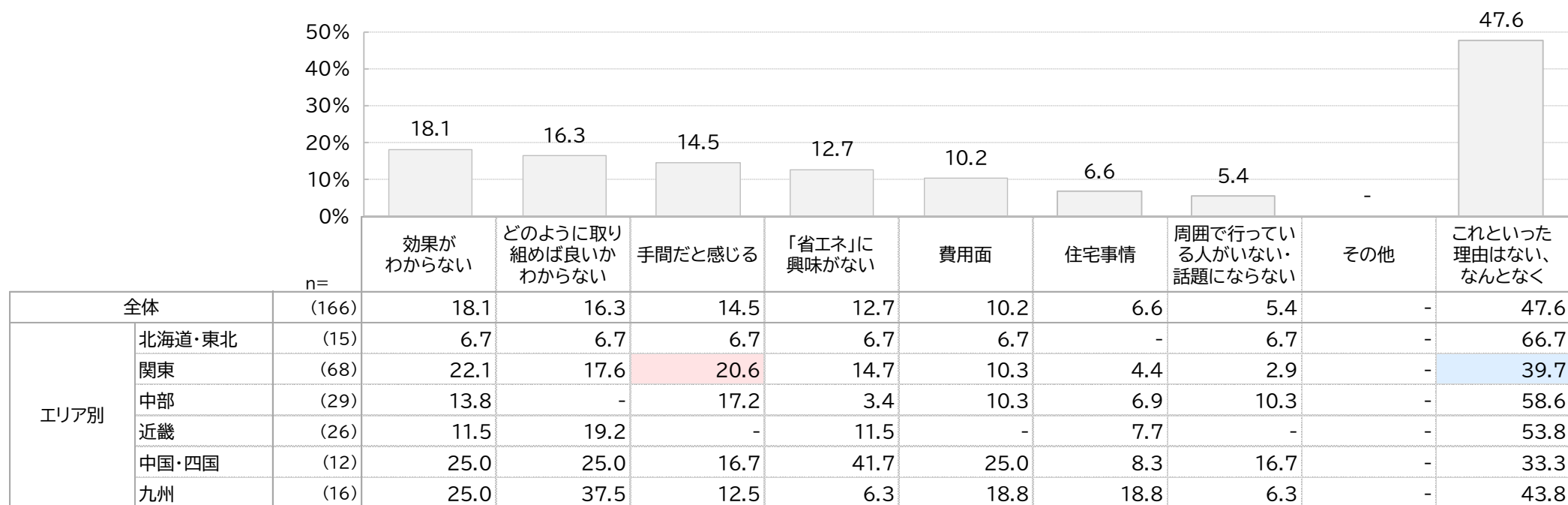
省エネに取り組んでいる理由(性・年代別、省エネへの取組別)



◆ 全体傾向(n=166)では、「効果がわからない」(18%)、「どのように取り組めば良いかわからない」(16%)、「手間だと感じる」(15%)、「『省エネ』に興味がない」(13%)、「費用面」(10%)が1割台で上位に挙がる。なお、「これといった理由はない、なんとなく」との回答が全体の48%を占める。

◆ エリア別にみると、関東で「手間だと感じる」との理由がやや高め。

省エネに取り組んでいない理由(性・年代別、エリア別)

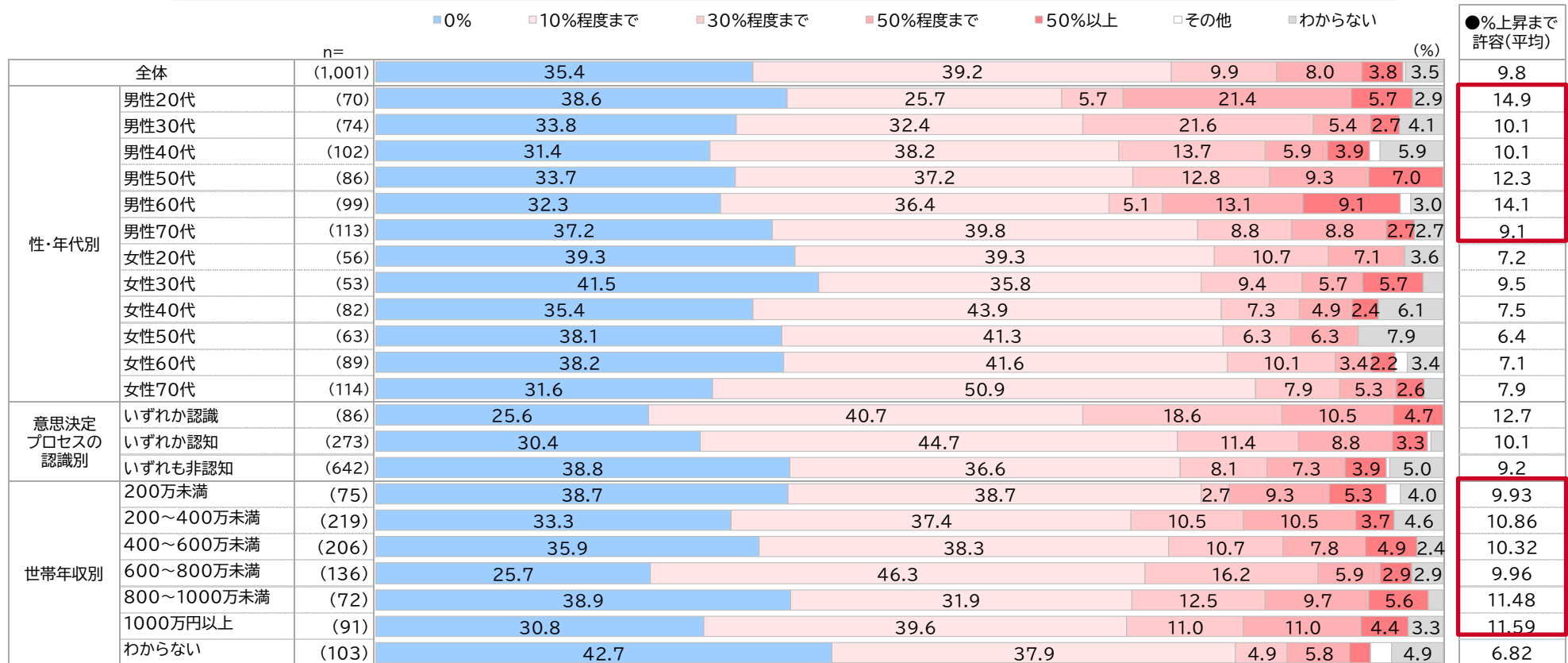


※全体スコアの降順にソート

# 再エネ割合増加によって電気料金が上がる場合の許容度

- ◆ 「再生可能エネルギーの割合4～5割への賛否」で「妥当な割合」「もっと割合を高くするべき」と回答した層(n=1,001)について、電気料金が上がる場合の許容度は「10%程度まで」(39%)、「0%」(35%)の割合が高く、許容度の平均は9.8% (※)。性・年代別では、男性は女性に比べ許容できる電気料金上昇率が高い傾向。
  - ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高くなるにつれて許容できる電気料金上昇率が高くなる傾向が窺える一方、世帯年収別では許容度の平均について大きな差は見られなかった。
- ※「10%程度まで」を5%、「30%程度まで」を20%、「50%程度まで」を40%、「50%以上」を60%として加重平均を計算。

再エネ割合増加によって電気料金が上がる場合の許容度(性・年代別、意思決定プロセスの認識別、世帯年収別)



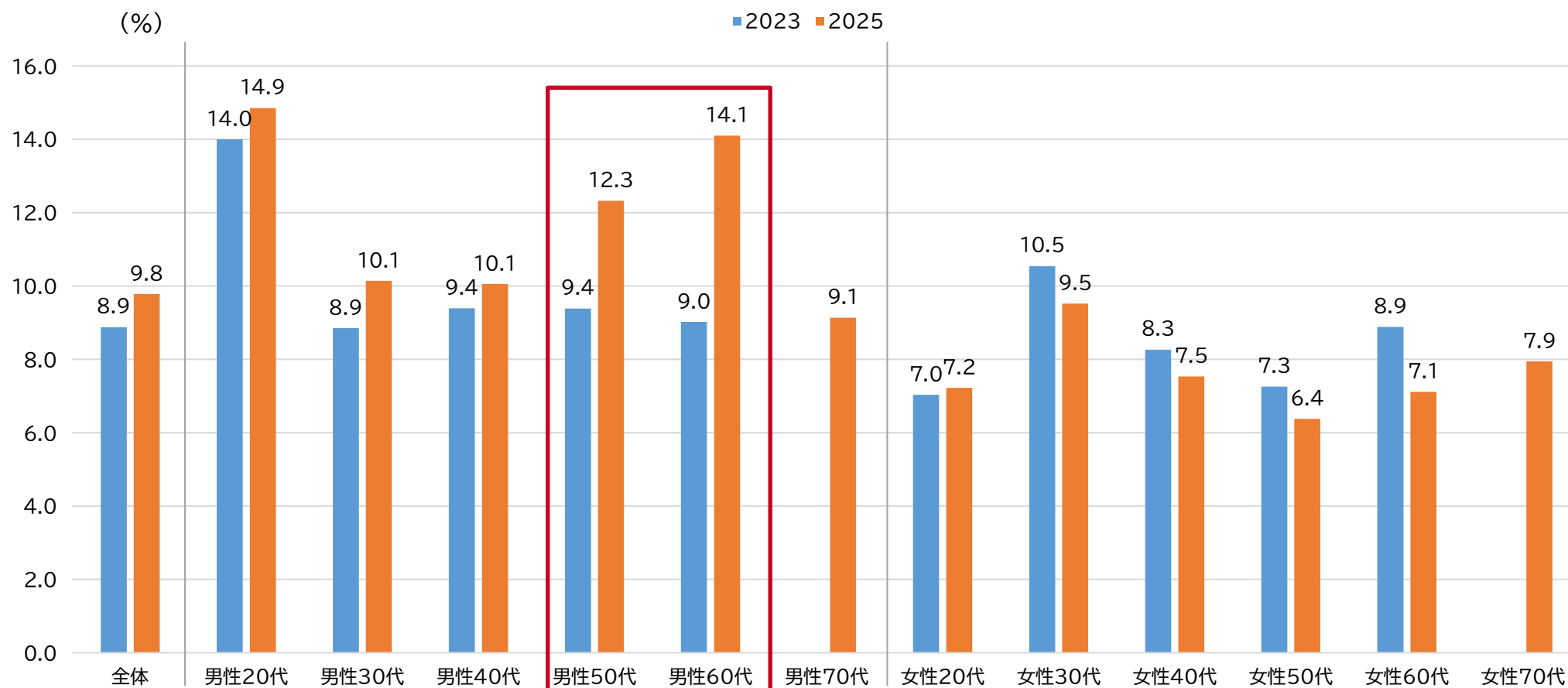
2%未満のスコアラベルは非表示

## (参考)電気料金が上がる場合の許容度(過去調査との比較)

- ◆ 2023年2月に実施したエネルギー政策アンケート調査結果と比較(※)すると、今回調査では再生可能エネルギーの割合増加によって電気料金が上がる場合の許容度の平均は、全体で0.9pt、男性50～60代で約3～5pt増加している。

※調査会社及び調査対象が異なるため、単純比較ができない点に留意。

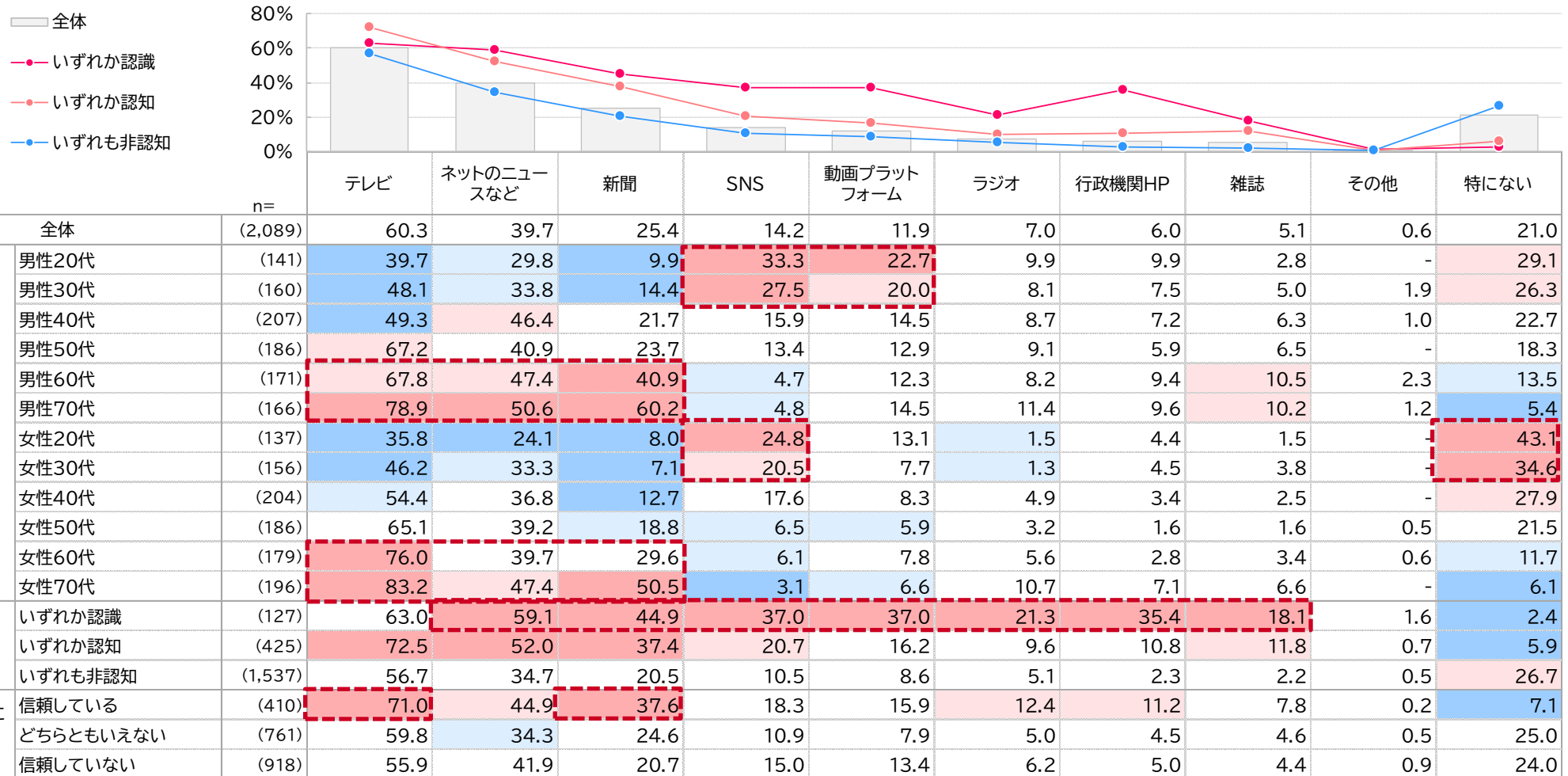
再エネ割合増加によって電気料金が上がる場合の許容度(女性・年代別)



- ◆ 全体傾向では、「テレビ」が60%で最も高く、次いで「ネットのニュースなど」(40%)、「新聞」(25%)が続く。なお、「特にない」が全体の21%を占める。
- ◆ 性・年代別では、男女60～70代は「テレビ」「ネットのニュースなど」「新聞」での情報接触率が高く、一方、男女20～30代は「SNS」が高く、男性20～30代は「動画プラットフォーム」も高い。
- ◆ 男女ともに年代が若い層ほどエネルギー政策に関する情報の接触率は低い傾向が窺え、特に女性20～30代で顕著。
- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほど「テレビ」以外の媒体での情報接触率が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層は特に「テレビ」「新聞」での情報接触率が高い。

図表は次ページ

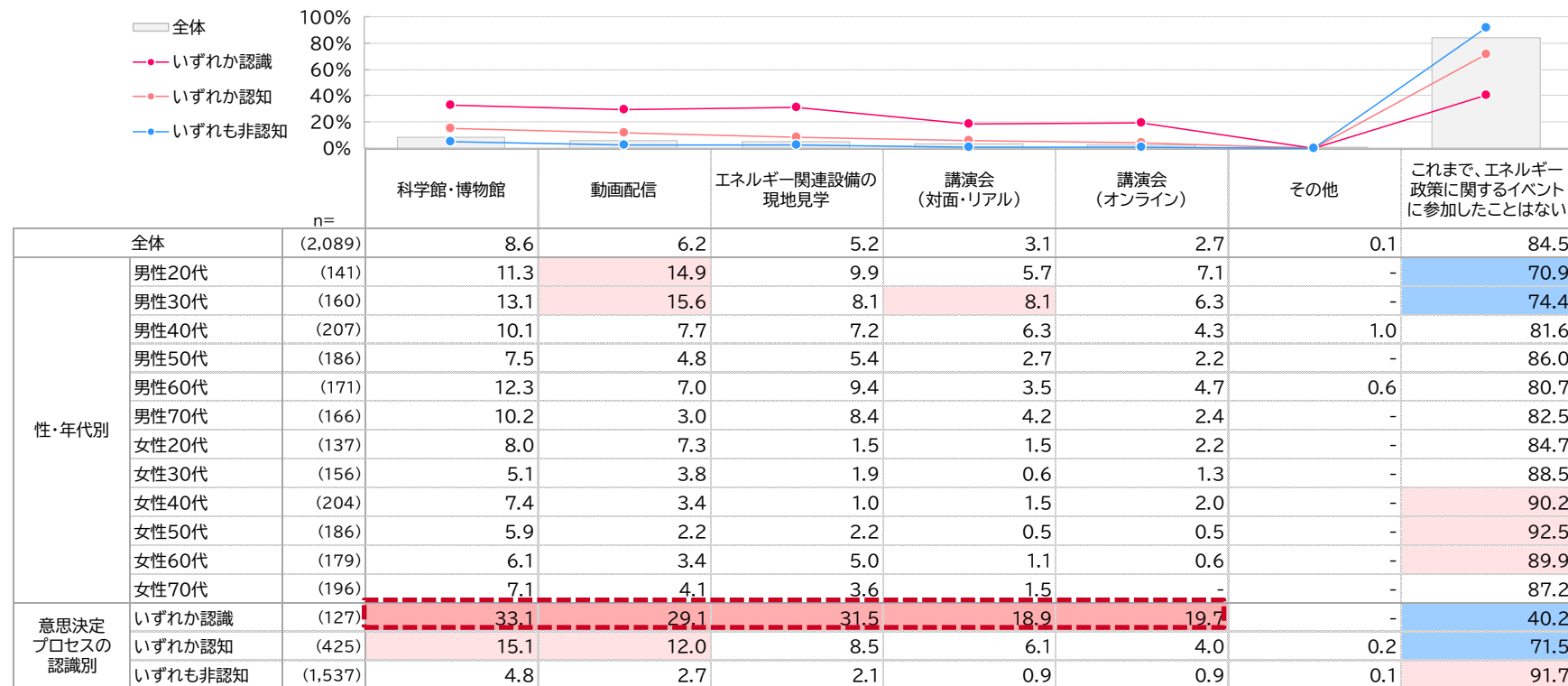
エネルギー政策に関する情報入手先(性・年代別、意思決定プロセスの認識別、政府の政策に対する信頼度別)



※全体スコアの降順にソート

- ◆ 全体傾向では、「科学館・博物館」(9%)、「動画配信」(6%)、「エネルギー関連設備の現地見学」(5%)が上位に挙がる。  
なお、エネルギー政策のイベント参加者は全体の16%にとどまる。
- ◆ 性・年代別では、男性20～30代はエネルギー政策のイベント参加率が相対的に高く、特に「動画配信」「講演会」の参加率が高めとなっている。一方、女性40～60代はエネルギー政策のイベント参加率が低め。
- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほどエネルギー政策のイベント参加率が高い傾向が窺える。

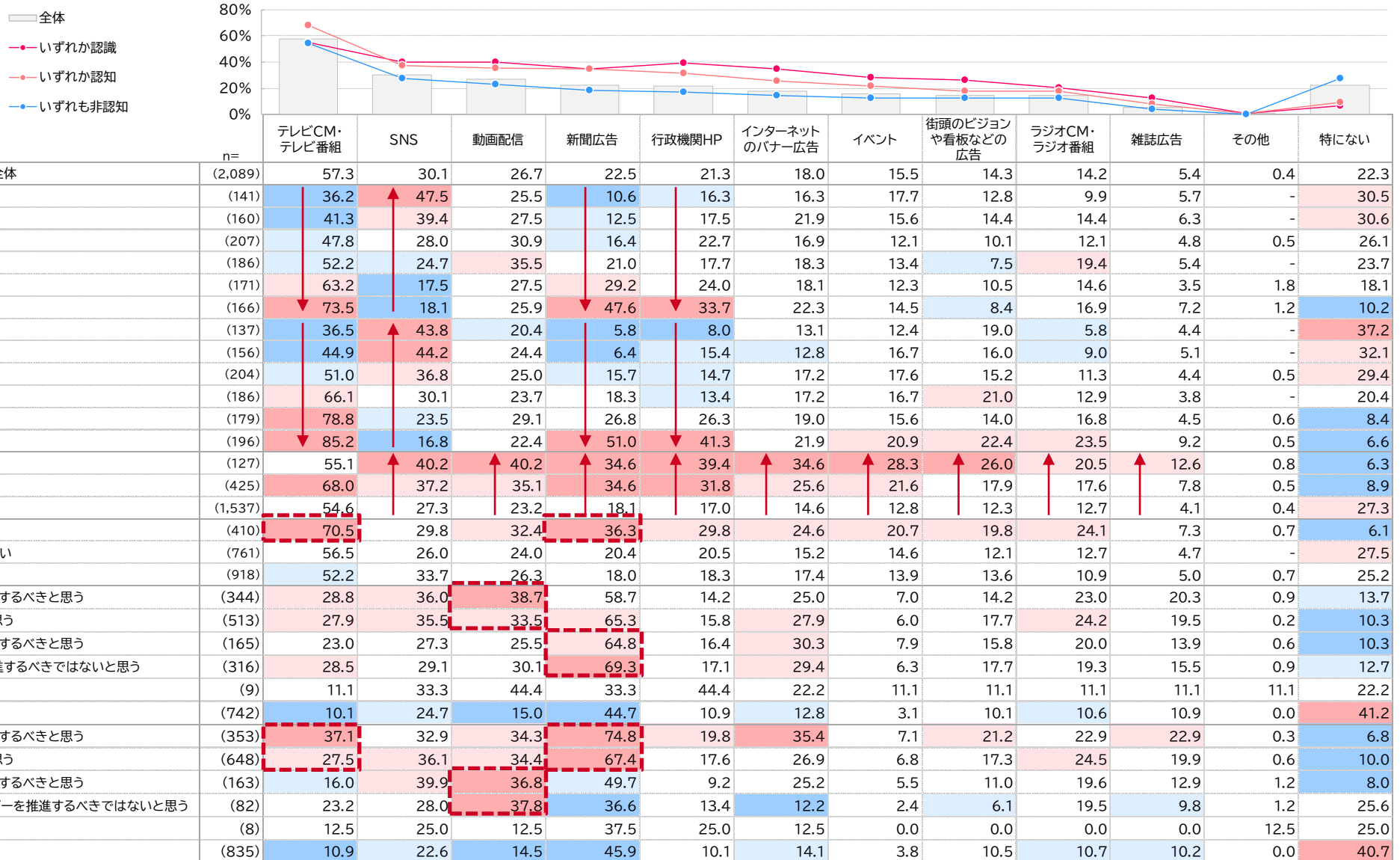
エネルギー政策のイベント参加状況(性・年代別、意思決定プロセスの認識別)



- ◆ 全体傾向では、「テレビCM・テレビ番組」が57%で最も高く、次いで「SNS」(30%)、「動画配信」(27%)、「新聞広告」(23%)、「行政機関HP」(21%)が続く。
- ◆ 性・年代別では、男女ともに年代が高い層ほど「テレビCM・テレビ番組」「新聞広告」「行政機関HP」が高く、反対に年代が若い層ほど「SNS」が高い傾向が窺える。
- ◆ 政府のエネルギー政策に関する意思決定プロセスの認識別では、認識レベルが高い層ほど「テレビCM・テレビ番組」以外のスコアが高い傾向が窺える。
- ◆ 政府の政策全般に対する信頼度別では、信頼している層は特に「テレビCM・テレビ番組」「新聞広告」が高い。
- ◆ 原子力推進に賛同する層・再エネ推進に非賛同する層は「動画配信」を、再エネ推進に賛同する層・原子力推進に非賛同する層は「新聞広告」「テレビCM・テレビ番組」を有効な情報発信と考えている傾向が窺える。

図表は次ページ

エネルギー政策の情報発信に有効だと思う方法(性・年代別、意思決定プロセスの認識別、政府の政策に対する信頼度別、原子力への賛否別、再生可能エネルギーへの賛否別)



※全体スコアの降順にソート

- 調査目的** : 政府主導のエネルギー政策に対する国民の理解状況を把握し、今後の施策展開における基礎資料とする。
- 調査対象** : マクロミルモニタ 20～79歳の男女
- 調査地域** : 全国(北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の6エリアで区分)
- 調査方法** : インターネットリサーチ
- 調査時期** : 【事前調査】2025年1月6日(月)～1月8日(水)  
【本調査】 2025年1月6日(月)～1月8日(水)
- 有効回答数** : 【本調査】 2,089サンプル ※割付は以下参照  
※各エリア×性・年代の人口動態比利率に合わせて招集

|        | 男性  |     |     |     |     |     | 女性  |     |     |     |     |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 |
| 北海道・東北 | 14  | 17  | 22  | 20  | 22  | 19  | 13  | 16  | 21  | 21  | 24  | 23  |
| 関東     | 54  | 60  | 77  | 68  | 55  | 54  | 52  | 57  | 73  | 65  | 55  | 62  |
| 中部     | 25  | 29  | 38  | 34  | 31  | 31  | 23  | 27  | 37  | 33  | 32  | 37  |
| 近畿     | 23  | 24  | 32  | 30  | 26  | 28  | 23  | 25  | 34  | 31  | 28  | 33  |
| 中国・四国  | 11  | 13  | 17  | 15  | 16  | 16  | 11  | 13  | 17  | 16  | 17  | 19  |
| 九州     | 14  | 17  | 21  | 19  | 21  | 18  | 15  | 18  | 22  | 20  | 23  | 22  |

**調査実施機関** : 株式会社マクロミル

